

市民活動団体との協働事業調査報告書

平成 26 年

静岡市役所

(生活文化局市民生活部男女参画・市民協働推進課)

- 目 次 -

1 調査概要

- (1) 調査目的.....1
- (2) 調査対象.....1
- (3) 回答数.....1
- (4) 調査期間.....1
- (5) 用語.....1

2 調査結果

- (1) 協働事業数.....2
- (2) 協働事業の相手方団体の種類.....3
- (3) 局ごとの事業額..... 3
- (4) 協働区分.....4
- (5) 事業区分ごとの事業額..... 5
- (6) 協働区分ごとの選定方法..... 7
- (7) 協働事業で行う理由・きっかけ..... 7
- (8) 協働事業に関して団体等に期待すること..... 8

3 参考

- (1) 協働事業一覧.....9
- (2) 調査票.....21
- (3) 用語集・対象事業例.....22

平成 26 年度 市民活動団体との協働事業調査報告書

1 調査概要

- (1) 調査目的 第3次市民活動促進基本計画の進捗状況の指標とするため、本市が実施する協働事業について、状況を把握することを目的に実施した。
- (2) 調査対象 庁内全課室（かい）及び独立機関事務局
- (3) 回答数 183 課等（回答率 100%）
- (4) 調査期間 平成 26 年 9 月 25 日（木）から平成 26 年 10 月 9 日（木）
- (5) 用語

①市民活動

市民が営利を目的とせず、社会的課題の解決に取り組む公益のための活動。

②市民活動団体

NPO法人、社団法人、財団法人、社会福祉法人、法人格のないNPO（ボランティア団体（実行委員会を含む）、地縁団体（自治会・町内会・自主防災会・老人クラブ・子ども会・PTAなど）、企業のCSR（社会貢献）部門

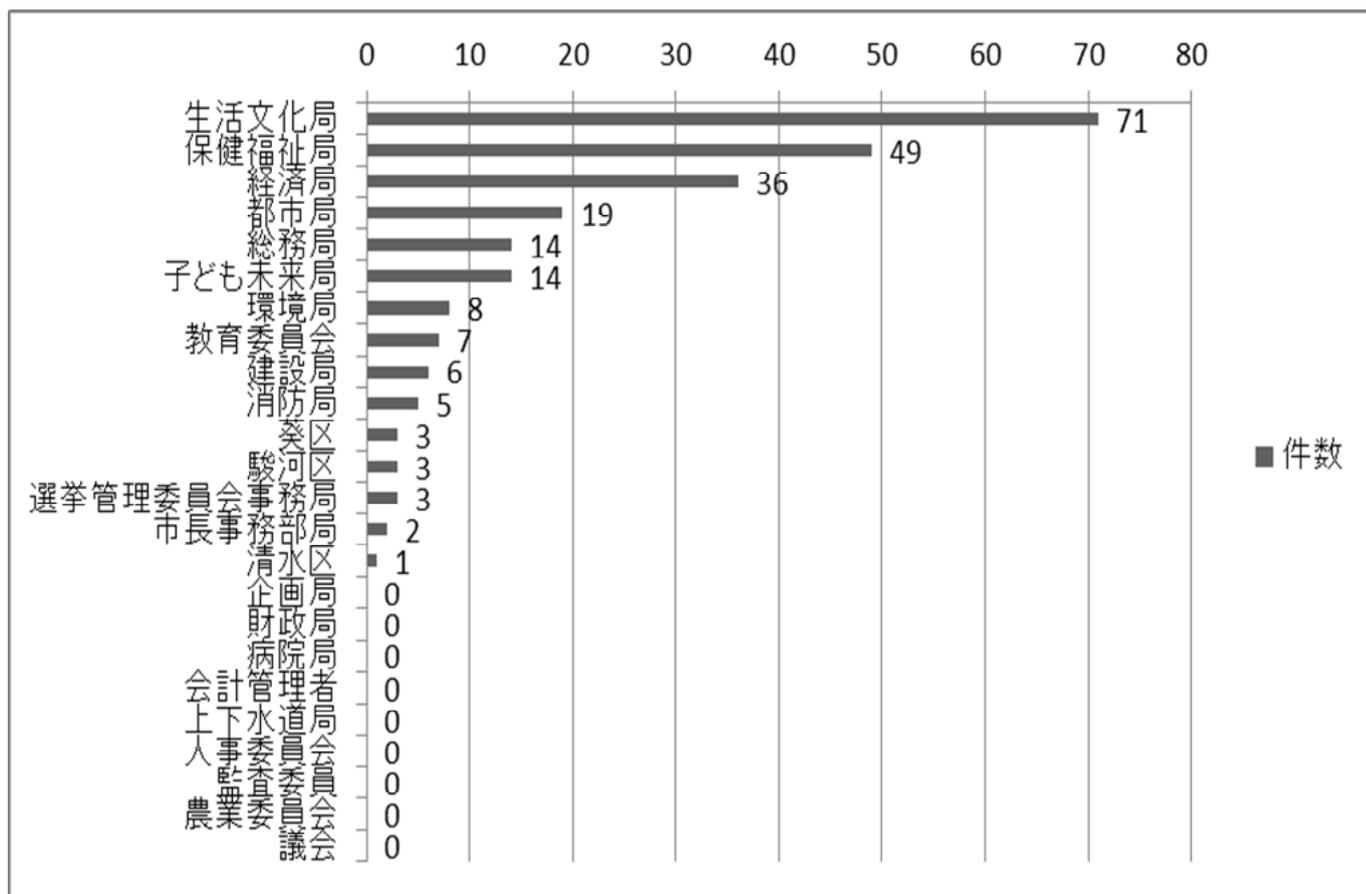
③協働事業

社会的課題を解決するために、それぞれが自ら果たすべき役割及び責務を自覚して、自主性を相互に尊重しながら協力し合い、又は補って行う事業のことをいい、具体的には市民活動団体を相手方として行う全ての事業（金額の有無は問わない。）のことである。なお、本調査では後援名義等の名義上での協働を除く。

2 調査結果

(1) 協働事業数

本市で実施する協働事業数は全体で241件となった。局別で見ると、生活文化局が71件と最も多く、次点が保健福祉局の49件であり、生活文化局と保健福祉局で全体の半数近くを実施していた。



(2) 協働事業の相手方団体の種類

本市が実施する各協働事業の相手方団体を4種（①NPO法人、ボランティア団体（実行委員等を含む）、②社団・財団・社会福祉法人、③地縁団体（自治会・町内会等）、④企業のCSR部門）に分類したところ、①NPO法人、ボランティア団体が最も多く130件、次点が③地縁団体の82件、最も少なかったのは④企業のCSR部門の6件だった。※ 複数分類との実施可

| 分類 | ①NPO法人、ボランティア団体 | ②社団・財団・社会福祉法人 | ③地縁団体 | ④企業のCSR部門 | 合計 |
|----|-----------------|---------------|-------|-----------|-----|
| 件数 | 130 | 46 | 82 | 6 | 264 |

(3) 局ごとの事業額

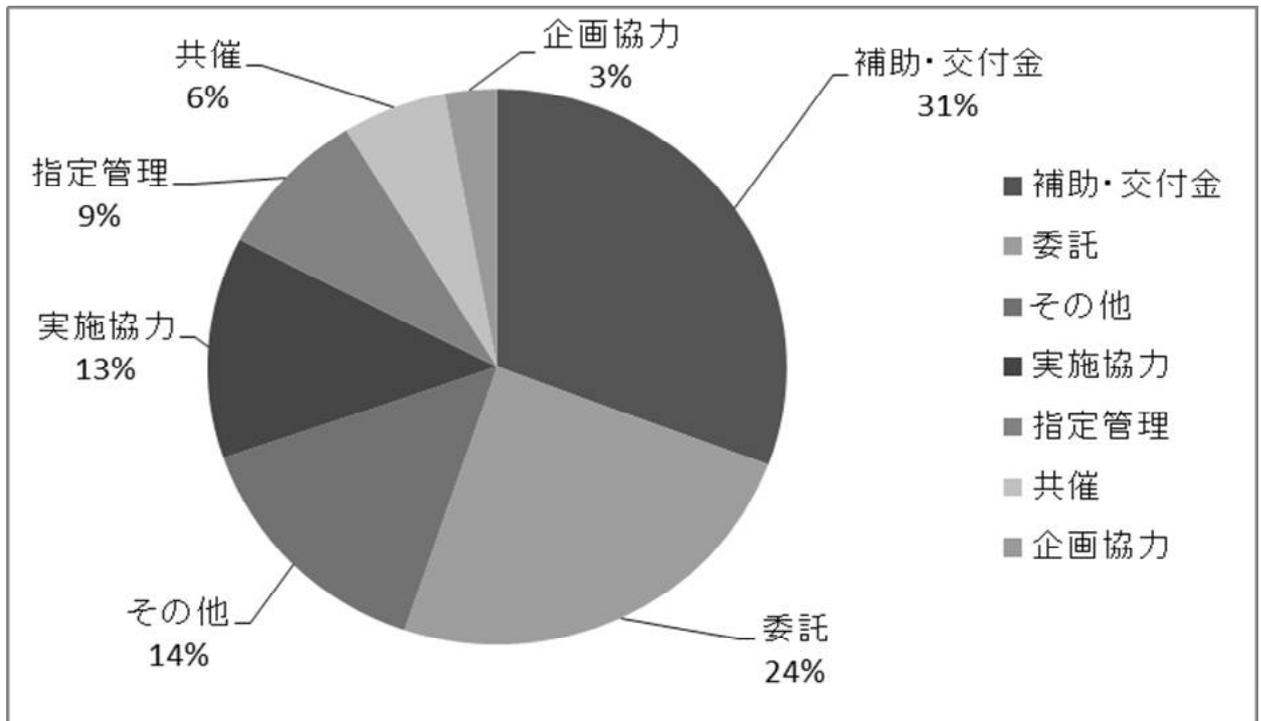
本市が実施する協働事業の事業額は全体で4,547,358千円であった。局別でみると、生活文化局が2,784,796千円と最も多く、次点が保健福祉局の899,207千円となり、生活文化局のみで全体の60%を超える結果となった。

| 局名 | 金額（千円） | | |
|--------|-----------|------------|-----------|
| 市長事務部局 | 106,856 | 葵区 | 5,050 |
| 総務局 | 59,900 | 駿河区 | 1,954 |
| 企画局 | - | 清水区 | 194 |
| 財政局 | - | 会計管理者 | - |
| 生活文化局 | 2,784,796 | 消防局 | 252 |
| 環境局 | 14,733 | 上下水道局 | - |
| 保健福祉局 | 899,207 | 教育委員会 | 532 |
| 子ども未来局 | 154,930 | 選挙管理委員会事務局 | 0 |
| 病院局 | - | 人事委員会 | - |
| 経済局 | 414,236 | 監査委員 | - |
| 都市局 | 96,245 | 農業委員会 | - |
| 建設局 | 8,473 | 議会 | - |
| | | 合計 | 4,547,358 |

(4) 協働区分

本市が実施する協働事業を7種（①委託、②指定管理、③補助・交付金、④共催、⑤企画協力、⑥実施協力、⑦その他）に分類したところ、全241事業のうち、「③補助・交付金」が74件と最も多く、次点が「①委託」の59件、最も少なかったのが「⑤企画協力（企画立案、情報提供等）」の7件であった。

| 区分 | ①委託 | ②指定管理 | ③補助金・交付金 | ④共催 | ⑤企画協力 | ⑥実施協力 | ⑦その他 | 合計 |
|----|-----|-------|----------|-----|-------|-------|------|-----|
| 件数 | 59 | 21 | 74 | 14 | 7 | 31 | 35 | 241 |



(5) 事業区分ごとの事業額

①事業区分ごとの総事業額（単位：千円）

本市が実施する協働事業を7種（①委託、②指定管理、③補助・交付金、④共催、⑤企画協力、⑥実施協力、⑦その他）に分類した場合の各事業費は、「②指定管理」による実施が2,711,807千円と最も多く、次点が「③補助金・交付金」による実施で895,383千円であり、「②指定管理」による実施のみで全体の約60%に達した。

| 区分 | ①委託 | ②指定管理 | ③補助金・交付金 | ④共催 | ⑤企画協力 | ⑥実施協力 | ⑦その他 | 合計 |
|-----|---------|-----------|----------|---------|-------|---------|--------|-----------|
| 事業額 | 483,986 | 2,711,807 | 895,383 | 194,160 | 4,374 | 165,933 | 91,715 | 4,547,358 |

②事業額と事業区分ごとの協働事業数

「事業額」と「事業区分」の関連性について整理すると、1,001千円～5,000円台の「③補助金・交付金」による協働事業が27件と最も多く、次点が1,001千円～5,000円台の「①委託」が21件となった。

| 事業額（千円） | 事業区分 | | | | | | | 合計 |
|---------|------|-------|----------|-----|-------|-------|------|-----|
| | ①委託 | ②指定管理 | ③補助金・交付金 | ④共催 | ⑤企画協力 | ⑥実施協力 | ⑦その他 | |
| 0 | 1 | 2 | 0 | 6 | 2 | 17 | 7 | 35 |
| ～100 | 6 | 0 | 7 | 1 | 1 | 2 | 3 | 20 |
| ～300 | 5 | 0 | 5 | 1 | 1 | 5 | 2 | 19 |
| ～500 | 8 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 7 | 20 |
| ～1,000 | 4 | 1 | 9 | 2 | 1 | 3 | 1 | 21 |
| ～5,000 | 21 | 2 | 27 | 2 | 2 | 3 | 4 | 61 |
| ～10,000 | 4 | 0 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 |
| ～50,000 | 6 | 7 | 4 | 0 | 0 | 0 | 2 | 19 |
| 50,001～ | 3 | 9 | 5 | 2 | 0 | 1 | 1 | 21 |
| 未定等 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 合計 | 59 | 21 | 74 | 14 | 7 | 31 | 27 | 233 |

③事業額別と相手方団体種別ごとの協働事業数（複数団体種別との実施可）

「事業額」と「相手方団体種別」の関連性について整理すると、1,001 千円～5,000 円台の「①NPO法人、ボランティア団体」との協働事業が 38 件と最も多く、次点が 1,001 千円～5,000 円台の「③地縁団体」との協働事業が 22 件となった。

| 事業額（千円） | 相手方団体 | | | | 合計 |
|---------|-----------------|---------------|-------|-----------|-----|
| | ①NPO法人、ボランティア団体 | ②社団・財団・社会福祉法人 | ③地縁団体 | ④企業のCSR部門 | |
| 0 | 19 | 9 | 10 | 3 | 41 |
| ～100 | 9 | 4 | 8 | 0 | 21 |
| ～300 | 11 | 5 | 7 | 1 | 24 |
| ～500 | 9 | 3 | 8 | 0 | 20 |
| ～1,000 | 16 | 0 | 5 | 0 | 21 |
| ～5,000 | 38 | 6 | 22 | 1 | 67 |
| ～10,000 | 7 | 3 | 6 | 0 | 16 |
| ～50,000 | 9 | 5 | 5 | 0 | 19 |
| 50,001～ | 11 | 11 | 3 | 1 | 26 |
| 未定等 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 合計 | 130 | 46 | 74 | 6 | 256 |

(6) 協働区分ごとの選定方法

本市が実施する協働事業のうち、「①委託」、「②補助金・交付金」、「③指定管理」について、相手方団体の選定方法について調査したところ、各協働区分で最も多いのが、「①委託」は「単独随意契約」が64件、「②補助金・交付金」は「毎年同じ団体」が77件、「③指定管理」は「その他」が13件となった。

①委託の場合

| | 単随 | 公募（入札以外） | 入札 | その他 | 合計 |
|----|----|----------|----|-----|----|
| 件数 | 64 | 1 | 1 | 2 | 68 |

②補助金・交付金の場合

| | 毎年同じ団体 | 公募 | その他 | 合計 |
|----|--------|----|-----|----|
| 件数 | 77 | 1 | 7 | 85 |

③指定管理の場合

| | 公募（3年） | 公募（5年以上） | 公募以外 | その他 | 合計 |
|----|--------|----------|------|-----|----|
| 件数 | 6 | 6 | 0 | 13 | 25 |

(7) 協働事業で行う理由・きっかけ

本市で実施する協働事業について、各事業を協働で行う理由・きっかけについて、下表の項目で選択（2つまで）させたところ、「⑤事業を行なう地域に密着した団体だから」の選択が149件と最も多く、次点が「③特に優れたノウハウや実績を有していそうだから」の83件となり、「②民間企業に比べ安価で効果的に委託できそうだから」が14件と最も少なかった。

| 項目 | 件数 |
|--------------------------------|-----|
| ①当該団体から自主的に企画提案があり趣旨・目的に賛同したから | 52 |
| ②民間企業に比べ安価で効果的に委託できそうだから | 14 |
| ③特に優れたノウハウや実績を有していそうだから | 83 |
| ④多くの市民への波及効果が見込めそうだから | 59 |
| ⑤事業を行なう地域に密着した団体だから | 149 |
| ⑥その他（自由記載： ） | 18 |

(8) 協働事業に関して団体等に期待すること

本市で実施する協働事業について、各事業協働の相手方に期待することについて、下表の項目で選択（3つまで）させたところ、「②事業実施能力の向上」が137件と最も多く、次点が「⑧積極的な自主的企画提案」が93件となり、「③会計処理能力の向上」が7件と最も少なかった。

| 項目 | 件数 |
|----------------|-----|
| ①調査・企画力の向上 | 52 |
| ②事業実施能力の向上 | 137 |
| ③会計処理能力の向上 | 7 |
| ④資金調達力の向上 | 32 |
| ⑤宣伝・集客力の向上 | 84 |
| ⑥コストダウン | 21 |
| ⑦委託側の指示の遵守 | 15 |
| ⑧積極的な自主的企画提案 | 93 |
| ⑨専従スタッフの確保 | 37 |
| ⑩ボランティアスタッフの確保 | 53 |
| ⑪その他(自由記載:) | 9 |

平成26年度 協働事業一覧

| NO | 局 | 部 | 所属名 | 事業名 | 事業内容 | 協働相手 | | | | H26事業額 | 協働の区分 | |
|----|-------|---------|---------|----------------------|---|-----------------------|--------------------------------------|--------|--------|--------|-------|-----|
| | | | | | | NPO法人・ボランティア団体、その他 | 財団法人 | 地縁団体 | 企業のCSR | | | |
| 1 | 総務局 | 行政監理部 | 広報課 | 市民カメラマン事業 | ・広報しずおか、市ホームページ、市Facebookなどに、市民が撮影した写真を活用し、市民協働を推進する事業。 ・原則毎年数名の市民カメラマンを公募。採用者はプロカメラマンを講師に迎えたワークショップに参加して撮影技術を磨く。(プロカメラマンには講師謝礼を支出) ・市民カメラマンは、各イベントや市内各所で撮影し、写真を市に提供する。写真だけでなく、ホームページ上で紹介するレポートもあわせて提出する。 ・26年度現在、13人の市民カメラマンが活動中。 | 名称なし | | | | 600 | 実施協力 | |
| 2 | 総務局 | 行政監理部 | 情報管理課 | 静岡市公衆無線LAN事業協議会 | 「公衆無線LAN環境」を官民連携して整備し、活用し、及びその利用を促進すること | NPO法人静岡情報産業協会、静岡商工会議所 | 公益財団法人静岡市まちづくり公社、公益財団法人静岡観光コンベンション協会 | | | 0 | 実施協力 | |
| 3 | 総務局 | 行政監理部 | 広報課 | 「声の広報しずおか」音声吹き込み録音事業 | ・視覚障害者に市からの情報を提供するため、広報しずおかの音声版(デジターCD版・カセットテープ版)を発行している。その録音データの吹き込みを、ボランティアグループに依頼している。(毎月1回、120分程度) | 録音ボランティア やまびこ | | | | 0 | 実施協力 | |
| 4 | 総務局 | 危機管理部 | 防災対策課 | 総合防災訓練 | 東日本大震災を教訓として、南海トラフ巨大地震の発生を想定した総合防災訓練を実施し、本市の災害対策本部機能を強化し、防災関係機関、協定団体、自主防災組織との連携した救援体制の確認等を行う。 | | | 自主防災会 | | | その他 | |
| 5 | 総務局 | 危機管理部 | 防災対策課 | 地域防災訓練 | 毎年、自主防災組織を中心に、11月の地震防災強化月間から12月第一日曜日の「地域防災の日」(昭和19年12月7日に発生した東南海地震(ちなんで制定)にかけて地震予知情報なしの「突発型地震」を想定した訓練を実施し、各種の自然災害における災害対応力の向上や、地域の自然環境等の特性を踏まえて、想定される被害の軽減や減災に努めるため、地域防災訓練を実施している。 また、行政との相互連携では、地区支部との避難所運営訓練等も併せて行う自主防災組織もある。 | | | 自主防災組織 | | | | その他 |
| 6 | 総務局 | 危機管理部 | 防災対策課 | 津波避難訓練 | 沿岸地域の住民に対して、大津波警報の発表から、同報無線等を使い避難勧告を実施し、併せて避難訓練を実施する。 | | | 自主防災組織 | | | その他 | |
| 7 | 総務局 | 危機管理部 | 防災対策課 | 土砂災害避難訓練 | 土砂災害警戒区域の自主防災会を対象として、小学校等の体育館等に避難させる訓練を実施。その際に、高齢者や障害のある方などを自主防災組織が中心となり避難支援を行い、日頃から地域コミュニティを含めて「自助」「共助」の重要性を理解させる。 また、大雨時の夜間行動には危険も伴うこともあり、各家庭における垂直避難も視野に入れた避難行動も含めて、土砂災害の現状や被害を未然に防止する方法についても研修する。 | | | 自主防災組織 | | | その他 | |
| 8 | 総務局 | 危機管理部 | 防災対策課 | 水防演習 | 水防法第32条の2の規定に基づき、毎年「水防演習」を実施。静岡市水防団、消防団等水防関係者及び関係機関を含め約2,000人が参加し、木流し工法、築城回し工法、月の輪工法、積土のう工法、枠組み工法、シート張り工法、折り返し工法、改良積土のう工法を実施。 | | | 静岡市水防団 | | 3300 | その他 | |
| 9 | 総務局 | 危機管理部 | 防災対策課 | 防災資機材購入費 | 各単位自主防災会を対象に年1回、消火用資機材、救出救助用資機材、避難生活用資機材、安全装備品等の様々な資機材の購入費を補助する。 補助限度額:20万円 補助率1/2 防災資機材購入に対する補助 | | | 自主防災会 | | 53000 | その他 | |
| 10 | 総務局 | 危機管理部 | 防災対策課 | 防災倉庫設置費 | 各単位自主防災会を対象に年1回、防災倉庫設置の購入費を補助する。補助限度額:30万円 補助率1/2 防災倉庫設置に対する補助 | | | 自主防災会 | | | その他 | |
| 11 | 総務局 | 危機管理部 | 防災対策課 | 防災倉庫用地借地料 | 各単位自主防災会を対象に年1回、防災倉庫設置の際に借地料が発生したら借地料を補助する。補助限度額:5万円 補助率1/2 防災倉庫用地借地における借地に対する補助 | | | 自主防災会 | | | その他 | |
| 12 | 総務局 | 危機管理部 | 防災対策課 | 可搬消防ポンプ購入費 | 各単位自主防災会を対象に年1回、可搬消防ポンプ購入費を補助する。補助限度額:40万円 補助率1/2 可搬消防ポンプ(C-1級以上)に係る購入補助 | | | 自主防災会 | | | その他 | |
| 13 | 総務局 | 危機管理部 | 防災対策課 | ポンプ用資機材購入費 | 各単位自主防災会を対象に年1回、可搬消防ポンプを購入する際、併せてポンプ用資機材の購入を補助する。補助限度額:20万円 補助率1/2 可搬消防ポンプ(C-1級以上)に係る資機材購入補助 | | | 自主防災会 | | | その他 | |
| 14 | 総務局 | 危機管理部 | 防災対策課 | 避難路等整備事業費 | 東日本大震災における津波被害等の教訓から、高台等へのいち早い避難を行う際に、避難路や避難場所等を整備し、津波からの被害を軽減するため、平成26年度から設置した整備補助事業。補助限度額:30万円 補助率1/2 避難路・避難場所等の整備に対する補助 | | | 自主防災会 | | 3000 | その他 | |
| 15 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 生涯学習推進課 | 人材養成塾事業実施 | 市民主体のまちづくりを推進するために、社会事業家の視点とスキルを持ち、地域社会の課題に自ら気づき、自分に合った方法で解決することのできる人材を育成することを目的とし、講座を開催する。 | NPO法人 男女共同参画フォーラムしずおか | | | | 2770 | 委託 | |
| 16 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 生涯学習推進課 | 生涯学習施設の設置 | 市民の自発的な学習活動の機会の提供、地域における連携・協力・支援、講座、講演会等の開催、人材育成、生涯学習に関する情報収集・提供・相談、施設管理、利用に関すること ほか生涯学習の推進に関すること | 清水区生涯学習交流館運営協議会 | 公益財団法人 静岡市文化振興財団 共同事業体 | | | 900316 | 指定管理 | |
| 17 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化財課 | 旧五十嵐邸管理業務 | 旧五十嵐邸は、国登録有形文化財であり、施設の文化財としての価値を広く知っていただくため、施設の一般公開に伴う管理・説明・顕彰に関する業務を実施している。 施設の開閉館業務、施設及び家具什器等備品の管理業務、施設の日常清掃業務、施設の警備業務、鍵の管理業務、各月の報告書作成業務、来館者に対する施設の案内業務、顕彰事業 | 特定非営利活動法人旧五十嵐邸を考える会 | | | | 3605 | 委託 | |
| 18 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化財課 | お休み処管理業務 | お休み処は、国登録有形文化財であり、施設の文化財としての価値を広く知っていただくため、施設の一般公開に伴う管理・説明・顕彰に関する業務を実施している。 施設の開閉館業務、施設及び家具什器等備品の管理業務、施設の日常清掃業務、施設の警備業務、鍵の管理業務、各月の報告書作成業務、来館者に対する施設の案内業務、顕彰事業 | 特定非営利活動法人駿河裂織倶楽部 | | | | 3292 | 委託 | |
| 19 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化財課 | 小池邸管理業務 | (1) 施設の開閉館業務(開館業務時の火元責任者の選任及び防火管理日誌の作成等) (2) 施設及び家具什器等備品の管理業務 (3) 施設の日常清掃業務(駐車場を含む) (4) 施設の警備業務(機械警備による時間帯を除く) (5) 鍵の管理業務 (6) 各月の報告書作成業務(施設利用状況調べ・管理日誌等) (7) 来館者に対する施設の案内業務 (8) 小池邸の顕彰事業 | 特定非営利活動法人ふれあい由比 | | | | 2323 | 委託 | |
| 20 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化財課 | 三池平古墳草取り事業 | 毎年春、秋の古墳周辺の草取りの実施。(三池平古墳は、平成21年度に整備されてから、周辺で活動している庵原老人クラブが無償で、年2回古墳周辺の草取りを行っている。) | いはら老人クラブ | | | | 0 | その他 | |

平成26年度 協働事業一覧

| NO | 局 | 部 | 所属名 | 事業名 | 事業内容 | 協働相手 | | | | H26事業額 | 協働の区分 |
|----|-------|---------|--------|-------------------------|---|---------------------------|------|------|------------------------|--------|--------|
| | | | | | | NPOの法人・ボランティア団体、その他 | 財団法人 | 地縁団体 | 企業のCSR | | |
| 21 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化財課 | 埋蔵文化財センター花壇整備事業 | 埋蔵文化財センターは、平成16年に井上馨侯の別邸「長者荘」跡地に建設され、井上侯に親しみを持つ近隣の住民により結成されたボランティア団体「旧井上邸ガーデニングクラブ」が毎年、花壇の管理を行っている。 | 旧井上邸ガーデニングクラブ | | | | 0 | その他 |
| 22 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 日本平動物園 | 日本平動物園ガイドボランティア | 日本平動物園では、動物を単に観覧するだけでなく、生涯学習、環境学習の観点から来園者に向けて動物の解説やふれあい体験の補助を行うなど、来園者サービスの向上が求められていたため、平成10年にボランティア養成講座を実施し、平成11年度に受講生により発足された。また、平成23年度4月に親子教室を実施するふれあい班を立ち上げた。来園者に動物ガイドを行う活動を中心とし、骨や羽根を使用したガイド、団体向けのツアーガイドなどを行っている。 | 日本平動物園ガイドボランティア | | | | 0 | 実施協力 |
| 23 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化振興課 | 静岡市清水文化会館管理運営事業 | 静岡市清水文化会館は、文化活動の場と高次高質な芸術文化の鑑賞機会を市民に提供することにより多彩な文化の継承と独自文化の創造とともに、文化を核とした清水都心の賑わい創出を図ることを目的に整備された施設である。1,513席の大ホール、292席の小ホール、200㎡のリハーサル室、分割利用が可能な500㎡のギャラリーなどを備えている。平成24年8月1日に開館した。 | | | | 清水文化事業サポート株式会社(特別目的会社) | 305385 | 指定管理 |
| 24 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化振興課 | ひと・まち・音楽補助金 | (一財)地域創造が助成する地域の文化・芸術活動助成事業を実施する清水文化事業サポート株式会社(静岡市清水文化会館指定管理者)に対し、(一財)地域創造から受ける助成金額を補助する。※平成26年度のみ実施 | | | | 清水文化事業サポート株式会社(特別目的会社) | 4800 | 補助・交付金 |
| 25 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化振興課 | 静岡市こどもミュージカル補助金 | 平成1年から実施し、平成7年度の実行委員会形式移行から、2年に1回公演を実施している。準備年度には出演者の選考、練習等を行い、その翌年度に公演を行う。出演者は市内の小学3年～高校2年の児童生徒で、オーディションで選考する。平成19年度～21年度は、公演年度を平成21年度開催の第24回国民文化祭・しずおか2009にあわせ実施するため、準備期間を2年間とした。また、平成23年度は東日本大震災の発生を受け、規模を縮小しチャリティー公演を行った。 | 静岡市こどもミュージカル実行委員会 | | | | 7000 | 補助・交付金 |
| 26 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化振興課 | 静岡市民文化祭企画運営事業 | 芸術文化の領域において、市民が日常育んできた活動成果の展示及び発表並びに鑑賞する機会を提供することで、市民の文化活動の促進及び文化の向上を図る。 | 静岡市文化協会 | | | | 2872 | 委託 |
| 27 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化振興課 | 静岡市ふれあい音楽事業補助金 | 「市民による歓喜の歌大演奏会」を、年に1回開催する。当該演奏会では、公募により結成された市民合唱団が、ベートーヴェンの交響曲第9番や、ふれあい音楽事業のテーマソング「ふれあい」などを、市内の音楽団体と共に演奏する。世代間の交流や音楽団体間の交流、音楽文化の発信・振興に寄与することを目的としている。 | ふれあい音楽運営委員会 | | | | 3573 | 補助・交付金 |
| 28 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化振興課 | 静岡市民大音楽祭補助金 | 市民参加による音楽演奏会。形態はコンサートスタイルのみならず、屋外を含めた広い舞台を利用し、ドリル演奏、パレード形式に加え、太鼓や踊りも加わる大規模音楽祭。平成3年まで泉草薙総合運動場、平成9年まで市西ヶ谷総合運動場を会場とし、平成10年から雨天を考慮し、グランシップ大ホールで開催されている。参加者は幼稚園から一般、大学生まで1,500人以上が参加する。 | 静岡市民大音楽祭実行委員会 | | | | 3345 | 補助・交付金 |
| 29 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化振興課 | 静岡市親子書道展補助金 | 書を通じて親子のふれあい、書道文化の普及向上を目的に静岡市在住・在学の幼児、小中高生とその親がペアで作品を出展し、子供の作品を主体に審査を行い優秀な作品には賞を授賞する。 | 静岡市書道協会 | | | | 580 | 補助・交付金 |
| 30 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化振興課 | ストリートフェスティバル・イン・シズオカ補助金 | 「屋台構造のブースを設置し、アーティストがイラスト・アクセサリー・陶芸・書などのオリジナル作品を展示発表する「アート部門」と、屋台構造の形式で設置したステージにおいてミュージシャンが様々なジャンルの演奏を行う「ストリート部門」の2部門を軸に、「グラフィックアート」「はみだし企画」「ワークショップ」等を展開する。 | ストリートフェスティバル・イン・シズオカ実行委員会 | | | | 2070 | 補助・交付金 |
| 31 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化振興課 | 静岡市文化振興事業助成事業補助金 | 市内において開催される文化活動のための講演会や発表会、展示会その他イベントを開催する個人又は団体に対して助成金を交付する(公財)静岡市文化振興財団に対して補助金を交付する。(平成23年度まで、複数の事業費及び運営費補助を合わせた「財団法人静岡市文化振興財団補助金」の補助対象事業の中に、本事業が含まれていた。平成24年度より、「文化振興助成事業補助金」として、本事業に対し補助金を交付している。なお、助成事業自体は、平成8年度より実施している。) | 公益財団法人静岡市文化振興財団 | | | | 6500 | 補助・交付金 |
| 32 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化振興課 | 将棋名人戦開催事業負担金 | 家康公顕彰四百年記念事業の一環として実施する将棋名人戦又は関連事業。平成26年度は、国際将棋トーナメント戦、世界の将棋交流イベント、プロ棋士出演プログラム、国際記念大会、久能山東照宮参拝、前夜祭等を実施する「第6回国際将棋フォーラムin静岡」を開催する。 | 第6回国際将棋フォーラムin静岡実行委員会 | | | | 8000 | 補助・交付金 |
| 33 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化振興課 | 静岡市文化協会補助金 | 静岡市文化協会は、傘下の団体の成果の発表の場として「静岡市芸術祭」を主催する他、市民参加の「静岡市民文化祭」を静岡市より委託を受け開催している。また、機関誌「文化の風」を刊行している。本事業は、当該団体の運営費を補助するものである。 | 静岡市文化協会 | | | | 14048 | 補助・交付金 |
| 34 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化振興課 | 羽衣まつり補助金 | 名勝三保松原にある羽衣の松は、天女が舞い降りたという伝説の地である。能を研究し、フランスでの能の普及に努め、この地に憧れたフランスの舞踏家エレーヌ・ジユラリス夫人を顕彰し、日仏国際交流の推進及び羽衣伝説を理解、伝承することを目的とし、三保羽衣新能を中心に、エレーヌ夫人顕彰式、三保こども能楽などの文化事業を開催する。 | 羽衣まつり運営委員会 | | | | 8902 | 補助・交付金 |
| 35 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化振興課 | 静岡市民文化会館管理運営事業 | 静岡市民文化会館は、人の集まるまちづくりと市民文化の向上を図るため、昭和53年11月に開館した施設で、1,978人収容の大ホール、1,184人収容の中ホール、360人収容の大会議室をはじめとする7つの会議室、そして、3つの展示室等を備えている。貸館施設としての運営のほか、自主事業として歌舞伎公演や多様なワークショップ事業を実施し、市民の鑑賞機会の充実や文化活動への参加機会の提供に努めている。 | 静岡市文化振興財団共同事業体 | | | | 312675 | 指定管理 |
| 36 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化振興課 | 静岡音楽館管理運営事業 | 静岡音楽館は、人の集まるまちづくりと地域文化の振興を図るために平成7年に建設された音楽専用ホールで、郵便局との合同建物は全国で初めてのものである。バイオリンが設置されている618席のシューボックスタイプのホールと最大300人収容可能な講堂、リハーサル室等がある。本施設は、質の高い自主事業開催と貸館事業を通して音楽のすばらしさを創造する拠点となるよう努めている。また、コンサートや講座等を通して感性豊かな青少年の育成にも力を入れている。 | 公益財団法人静岡市文化振興財団 | | | | 244289 | 指定管理 |
| 37 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化振興課 | 静岡市美術館管理運営事業 | 静岡市美術館は、平成22年5月に開館した施設で、商業文化施設が集積するJR静岡駅前という好立地に位置している。国宝や重要文化財等も展示可能な設計がなされ、十分な広さの展示室、大きなエントランスホール、多目的室、ワークショップルーム等の充実した設備が備えられており、初めて美術館に訪れる方から、専門的な知識を持つ方まで満足できる。また、美術館の将来を支える子ども達からお年寄りまで、幅広い視野に立って美術に親しむ層を育成し、市民文化の向上に努めている。 | 公益財団法人静岡市文化振興財団 | | | | 314500 | 指定管理 |
| 38 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化振興課 | 静岡科学館管理運営事業 | 静岡科学館は、平成16年3月にJR静岡駅南口再開発ビル(エスパティオ)内の8階から10階に設けられた施設である。55点の常設展示物はいずれも参加体験型となっており、それらを生かした展示支援と多彩かつ豊富な事業展開で、全国でも有数の地方科学館としての地位を確立している。科学館を核とした小さな市民のための文化の発信基地として、また、体験を通じて科学の魅力に触れ、科学的な能力を育む場として、多くの市民が集う施設となるよう努めている。 | 公益財団法人静岡市文化振興財団 | | | | 196580 | 指定管理 |
| 39 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化振興課 | 中助助文学記念館管理運営事業 | 中助助文学記念館は、小説「銀の匙」で有名な作家中助の業績の顕彰の場として、また、市民の文化・文芸活動の場として静岡市での文芸の推進を図るために、平成7年に開館した施設である。戦前から戦後にかけて暮らした葵区新聞の旧前田邸内の整備及び杵屋を復元し、母屋と共に公開している。 | 公益財団法人静岡市文化振興財団 | | | | 3240 | 委託 |
| 40 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化振興課 | 文化活動振興事業 | 静岡市文化振興ビジョンに基づく文化振興施策として、次の事業を実施する。(1)Hotひといきコンサート、(2)静岡市民文芸、(3)静岡市民芸能発表会、(4)伝統芸能ワークショップ事業、(5)オーケストラ鑑賞事業、(6)竹久夢二作品展覧会、(7)平野富山作品等の保管及び展示等業務、(8)市美術収蔵品調査補助事業 | 公益財団法人静岡市文化振興財団 | | | | 28266 | 委託 |
| 41 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化財課 | 史跡片山庵寺跡管理業務 | 年間5回の史跡公園の草刈り及びごみ収集の実施。(草処分(清掃工場への搬入)については文化財課職員が対応。) 史跡所在地は小学校の学区に含まれており、史跡指定以降40年以上にわたって草刈りやごみ収集等の管理を実施してきている。(身近な地区の文化財の所在や重要性について考えてもらう機会となることが期待される。) | 大谷小学校PTA | | | | 198 | その他 |

平成26年度 協働事業一覧

| NO | 局 | 部 | 所属名 | 事業名 | 事業内容 | 協働相手 | | | | H26事業額 | 協働の区分 |
|----|-------|---------|----------|---------------------------|---|---------------------|-----------------|---|--------|--------|--------|
| | | | | | | NPOの法人・ボランティア団体、その他 | 財団法人 | 地縁団体 | 企業のCSR | | |
| 42 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化財課 | 名勝三保松原保全育成連絡協議会 | (1) 県市の関係機関とともに松原の保全育成について協議する (2) 松原の定期的な清掃活動の実施 | | | 三保地区連合自治会等 | | 0 | その他 |
| 43 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化財課 | 三保松原保全育成事業 | (1) NPO団体が清掃活動を実施する。 (2) 清掃活動により収集した松葉等を処分する費用を市が負担する | NPO法人三保の松原・羽衣村 | | | | 0 | その他 |
| 44 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化財課 | 市指定有形文化財 瀬名郷倉保存顕彰事業 | 市指定有形文化財「瀬名郷倉」公開のための維持管理事業。市指定有形文化財「瀬名郷倉」の管理団体の維持管理費の一部に対し補助金を交付している。 | | | 瀬名郷倉保存会 | | 90 | 補助・交付金 |
| 45 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化財課 | 市指定有形文化財 建穂観音堂仏像群保存顕彰事業 | 市指定有形文化財「建穂観音堂仏像群」公開のための維持管理事業。市指定有形文化財「建穂観音堂仏像群」の管理団体の維持管理費の一部に対し補助金を交付している。 | | | 建穂町内会 | | 50 | 補助・交付金 |
| 46 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化財課 | 市指定有形文化財 小島藩陣屋御殿保存顕彰事業 | 市指定有形文化財「小島藩陣屋御殿」公開のための維持管理事業。市指定有形文化財「小島藩陣屋御殿」の管理団体の維持管理費の一部に対し補助金を交付している。 | | | 小島町文化財を守る会 | | 95 | 補助・交付金 |
| 47 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化財課 | 国指定重要文化財 霊山寺仁王門保存顕彰事業 | 国指定重要文化財「霊山寺仁王門」公開のための維持管理事業。国指定重要文化財「霊山寺仁王門」の管理団体の維持管理費の一部に対し補助金を交付している。 | | | 霊山寺仁王門保存顕彰会 | | 41 | 補助・交付金 |
| 48 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化財課 | 歴史の道「宇津ノ谷峠」維持管理事業 | 国指定史跡「宇津ノ谷峠」の維持管理(定期的な清掃活動等)事業。国指定史跡「宇津ノ谷峠」の維持管理団体の維持管理費の一部に対し補助金を交付している。 | | | 宇津ノ谷地区まちづくり協議会 | | 138 | 補助・交付金 |
| 49 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化財課 | 無形民俗文化財保存伝承事業補助金 | 国、県、市指定無形民俗文化財を伝承している保存団体に対し、その公開や後継者養成に資する費用を補助する。 | | | 有東木芸能保存会、清沢神楽保存会、静岡浅間神社、日向町内会、お太鼓祭り保存会、草薙神社龍勢保存会、田代諏訪神社、親王壺子保 | | 1900 | 補助・交付金 |
| 50 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化財課 | 文化財サポーター入門講座 | 全5回の講座で文化財の調査や保存修理方法を学び、修了者には、文化財課の保存活用事業を支援してもらう。 | NPO文化財を守る会 | | | | 0 | 共催 |
| 51 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化財課 | 民俗芸能体験教室「有東木の盆踊りを踊ってみよう！」 | 盆踊りの魅力を周知するとともに、新たな担い手を育成する事業で、お師匠さんの指導のもと盆踊りを練習し、本番に参加する。 | | | 有東木芸能保存会 | | 100 | 共催 |
| 52 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化財課 | 文化財資料館管理業務 | 文化財資料館の管理運営 (1) 入館者に対する売改札業務 (2) 特別展示室兼会議室の使用に関する業務 (3) 管理運営に関する業務 ア 文化財資料の保管展示、イ 企画展、特別展の企画運営 ウ 文化財資料の受託返還手続、エ 警備(機械警備による時間帯を除く) オ 運営委員会の庶務補助、カ 館内の日常清掃、キ 施設及び器材等の管理 ク 各月の施設利用状況報告、ケ 来館者に対する施設案内 コ 施設の閉館業務、サ 鍵の管理業務 (4) 各種発行物売払に関する業務 | | | 静岡市文化財協会 | | 10379 | 委託 |
| 53 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化財課 | 旧エンバーソン住宅管理業務 | 施設の管理運営 (1) 施設の閉館業務(業務時の火元責任者の選任及び防火管理日誌の作成) (2) 施設及び器材等の管理業務 (3) 施設の清掃業務 (4) 施設の警備業務(機械警備による時間帯を除く) (5) 鍵の管理業務 (6) 各月の報告書作成業務(管理業務報告・日誌・入館者状況調査等) (7) 来館者に対する施設の案内業務 (8) 庭の除草業務 (9) 旧エンバーソン邸の顕彰事業 | 特定非営利活動法人静岡ヘリテージング | | | | 2130 | 委託 |
| 54 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | 文化財課 | 旧マッケンジー住宅管理業務 | 施設の管理運営 (1) 施設の閉館業務(業務時の火元責任者の選任及び防火管理日誌の作成) (2) 施設及び器材等の管理業務 (3) 施設の清掃業務 (4) 施設の警備業務(機械警備による時間帯を除く) (5) 鍵の管理業務 (6) 各月の報告書作成業務(管理業務報告・日誌・入館者状況調査等) (7) 来館者に対する施設の案内業務 (8) 庭の除草業務 (9) 旧マッケンジー邸の顕彰事業 | | 公益財団法人静岡市文化振興財団 | | | 3343 | 委託 |
| 55 | 生活文化局 | 市民生活部 | 市民生活課 | 交通指導員会補助金 | ①学童・園児の登下校時の交通指導 ②一般歩行者、自転車、乗用車への安全通行指導 ③年間4回の交通安全運動への協力 ④地区のイベント等への交通整理 ⑤市等の大規模行事の際の交通整理 ⑥会員の研修 ⑦夏・冬の一斉街頭指導 | | | 静岡市交通指導員会 | | 2590 | 補助・交付金 |
| 56 | 生活文化局 | 市民生活部 | 市民生活課 | 交通安全母の会補助金 | 「交通安全は家庭から」のスローガンのもと、次のような各種交通安全啓発活動を実施している。 ①新入学おめでとうキャンペーン ②広報紙の発行 ③交通安全レター作職 ④各季交通安全運動への参加協力 ⑤交通安全施設研修 | | | 静岡市交通安全母の会 | | 420 | 補助・交付金 |
| 57 | 生活文化局 | 市民生活部 | 市民生活課 | 学区(地区)交通安全会補助金 | ①交通安全運動期間中の街頭指導 ②新入学児童入学者時交通指導 ③交通事故ゼロの日の街頭指導 ④交通安全教室への応援参加 ⑤地区イベント時の交通警備 ⑥市等の大規模イベントへの協力 | | | 学区(地区)交通安全会 | | 5670 | 補助・交付金 |
| 58 | 生活文化局 | 市民生活部 | 市民生活課 | 地域連絡事務費交付金 | 市と地域住民の連携を密にし、もって行政と地域住民との協働によるまちづくりの推進に資することを目的として、地縁に基づいて形成された団体に、市と地域住民との間の連絡事務を委嘱し、予算の範囲において、当該事務処理に必要な経費を交付金として支出している。 | | | 自治会・町内会・連合自治会等 | | 154600 | 実施協力 |
| 59 | 生活文化局 | 市民生活部 | 市民生活課 | 自治会・町内会の加入促進事業 | 市の財政的支援により、市自治会連合会が、加入啓発パンフレットの作成やホームページの開設・運営を行っている。 | | | 静岡市自治会連合会 | | 571 | 実施協力 |
| 60 | 生活文化局 | 市民生活部 | 市民生活課 | 地域防犯活動事業費補助金 | 自治会・町内会を中心に、住民、事業者、学校、警察などで構成され地域防犯活動を行う団体である地区安全会議の設立及び地区安全会議の行う防犯活動に要する経費を補助する | | | 地区安全会議 | | 270 | 補助・交付金 |
| 61 | 生活文化局 | 市民生活部 | 消費生活センター | 計量思想普及宣伝事業補助金 | 計量管理の指導・啓発を行い計量思想の普及向上を図る。 具体的事業 計量記念日にJR静岡駅コンコースにおいて啓発用チラシ等を静岡市と共催で実施している。 計量展示会を青葉シンボルロードにて静岡市と共催で実施している。 | | | 静岡県計量協会計量器部会静岡支部 | | 79 | 補助・交付金 |

平成26年度 協働事業一覧

| NO | 局 | 部 | 所属名 | 事業名 | 事業内容 | 協働相手 | | | | H26事業額 | 協働の区分 |
|----|-------|---------|--------------|--|--|--|------------|---|--------|--------|--------|
| | | | | | | NPO法人・ボランティア団体、その他 | 財団法人 | 地縁団体 | 企業のCSR | | |
| 62 | 生活文化局 | 市民生活部 | 消費生活センター | 消費生活展 | 市民に様々な消費生活の情報を提供し、生活を見直す機会とするとともに、消費者団体の育成を目的として実施している。 ・パネル・展示物等による消費者団体の活動発表 ・暮らしに関する情報提供 ・クイズや体験コーナーなどの集客イベント ほか | しずおか市消費者協会 | | | | 405 | 委託 |
| 63 | 生活文化局 | 市民生活部 | 消費生活センター | 生活用品活用バンク | 一般家庭で不用になつた生活用品でまだリユースできるものについて、譲りたい人、譲ってほしい人からの申請を受け付け、これらの情報を収集・管理する。 双方の条件が一致した場合に生活用品活用バンクが仲介し、譲りたい人から譲ってほしい人へ無料で転送する。 | しずおか市消費者協会 | | | | 1359 | 委託 |
| 64 | 生活文化局 | 市民生活部 | 消費生活センター | 消費者団体の育成(しずおか市消費者協会事業補助金) | 消費者団体の健全かつ自主的な活動を支援し、もって消費者の利益の擁護及び増進を図るため、消費生活の安定及び向上に資する事業を行うしずおか市消費者協会に補助金を交付する。 ・静岡市暮らしの中の4つの運動(4R)推進事業 ・グリーンコンシューマー講座、スマートクッキング講座 ・悪質商法啓発ハナミン劇団公演 ・各種調査・学習会・懇談会・会員研修 ほか | しずおか市消費者協会 | | | | 594 | 補助・交付金 |
| 65 | 生活文化局 | 市民生活部 | 消費生活センター | 消費者啓発集中キャンペーン | 5月、12月の年2回、行政と消費者団体が協力して、悪質商法への注意を呼びかける街頭キャンペーンを行う。 | しずおか市消費者協会 | | | | 10 | その他 |
| 66 | 生活文化局 | 市民生活部 | 井川支所 | 火葬場業務 | 静岡斎場井川分場に係る次の業務を依頼しています。 (1)斎場駐車場等周辺の清掃 (2)火葬炉への棺搬入、収骨準備 | | | 井川自治会連合会 | | 1 | その他 |
| 67 | 生活文化局 | 市民生活部 | 井川支所 | 公衆便所清掃業務 | 井川支所が所管する公衆便所内の清掃を依頼しています。 | | | 井川自治会連合会 | | 320 | その他 |
| 68 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | スポーツ振興課 | 第5回 静岡スポーツふれあいフェスティバル(総合型地域スポーツクラブ合同イベント) | 市内の総合型地域スポーツクラブによる、スポーツ参加型合同イベント。 ※各クラブが地域で提供しているスポーツプログラム(多種目のスポーツ)を、参加した市民へ提供する。 卓球、ヨガ、ノルディックウォーキング等 | NPO法人ピュアスポーツクラブ、NPO法人清水スポーツクラブ ほか3団体 | | | | 626 | 企画協力 |
| 69 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | スポーツ振興課 | 第40回全国少年少女スポーツチャンバラ選手権大会in由比 | 3月に大会を開催しており、毎年300名以上の選手が全国から参加している。対象は、小学生、中学生、高校生で、各地区予選を勝ち抜いた代表が集まり、由比体育館で全国大会が開催される。大会のほか、年17回程度スポーツチャンバラ体験教室も開催している。 | 全国少年少女スポーツチャンバラ選手権大会in由比実行委員会、由比スポーツチャンバラ協会、 | | 由比地区体育会、清水区スポーツ推進委員会、由比農業協同組合、由比漁業協同組合、 | | 4300 | 補助・交付金 |
| 70 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | スポーツ振興課 | 梅ヶ島ハイキングコース草刈等整備業務 | 登山道(ハイキングコース)の整備は、その性質上、地元との協力のうえ実施するものである。梅ヶ島ハイキングコースは、静岡市安倍川上流部の山間地にあり、中には標高2,000mを超えるような環境の厳しい場所もある。よって、当該整備を行うには、現地の地形等を熟知し、作業経験や知識、技術を持つ人員が必要となるため、地元の梅ヶ島学区自治会連合会に依頼している。 | | | 梅ヶ島学区自治会連合会 | | 2354 | 委託 |
| 71 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | スポーツ振興課 | スポーツを活かしたまちづくりの推進 | ・オレンジスポーツフィールドの開催 ・静岡市ホームタウンチームPR事業 ・サッカーのまち静岡写真コンテスト ・サッカー日本代表応援事業 ・清水エスバルス2015シーズン必勝祈願への協力 ・バルちゃんクラブ運営事業 など (平成26年度実施予定) | フォッサ・サッカーのまち市民協議会 | | | | 1500 | 補助・交付金 |
| 72 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | スポーツ振興課 | 〈ホームタウン次世代育成プロジェクト〉エスバルス教育サポート事業「エスバルスドリーム教室」 | 清水エスバルスの選手、スタッフ等をゲスト講師として小学校へ派遣し、算数や理科などの授業内容をサッカーと関係づけて実施する授業やサッカークラブを支えるスタッフの仕事やキャリア教育授業を実施する。 | NPO静岡ラーニングラボ(静岡大学教育学部)、清水エスバルス以下静岡ラーニングラボについて回 | | | | 600 | 委託 |
| 73 | 生活文化局 | 文化スポーツ部 | スポーツ振興課 | 全国少年少女サッカー大会 | 毎年、8月中旬の5日間にわたり、全国から288チームの小学生(参加者約4,000人)が参加する大規模なサッカー大会である。市内中学校のグラウンドを主会場(約37会場)とし、最終日までに1位から256位(女子は32位)が決定する試合方式で実施している。大会期間中は、大会実行委員会が企画運営する「サッカーまつり」や監督者交流会も開催され大会を盛り上げている。 | 全国少年少女サッカー大会実行委員会 | | | | 9968 | 補助・交付金 |
| 74 | 生活文化局 | 市民生活部 | 男女参画・市民協働推進課 | 静岡市市民活動センターの設置・運営 | 市民活動に関する相談や情報収集、提供、各種講座の開催、オープンスペース・会議室・事務ブースの貸し出しなどを行い、市民活動を促進している。 | NPO法人静岡県ボランティア協会、NPO法人NPOサポート・しみず | | | | 55579 | 指定管理 |
| 75 | 生活文化局 | 市民生活部 | 男女参画・市民協働推進課 | 災害ボランティアコーディネーターフォローアップ講座 | 過去に災害ボランティアコーディネーター養成講座を受講した方々を対象に知識・技能のフォローアップを行う(全4回)。 | | 静岡市社会福祉協議会 | | | 0 | 共催 |
| 76 | 生活文化局 | 市民生活部 | 男女参画・市民協働推進課 | 「障がい児・者に対するやさしい歯科治療を実現させるための協働」業務(平成26年度協働パイロット事業) | 障がい児・者の医療に関わる不安やストレスまた、苦痛などを軽減するノウハウを持つNPO法人ホスピタル・ブレイン協会と協働事業を実施することにより、受診トレーニング方法等を見直し、障がい児・者歯科医療環境を改善することを目的とする。 | NPO法人ホスピタル・ブレイン協会 すべての子ども遊びと支援を考える会 | | | | 302 | 委託 |
| 77 | 生活文化局 | 市民生活部 | 男女参画・市民協働推進課 | 「日本平動物園マニアガイド」作成事業業務(平成26年度協働パイロット事業) | 動物園における大人を対象とした、少し専門的(マニアック)な楽しみ方を提供できる冊子である「日本平動物園マニアガイド」を作成、配布する。 | いきもの企画 | | | | 244 | 委託 |
| 78 | 生活文化局 | 市民生活部 | 男女参画・市民協働推進課 | 「こどもとつくる動物園のお仕事図鑑」業務(平成26年度協働パイロット事業) | 様々な職業を子ども達に紹介してきた実績のある特定非営利活動法人まちなびやと協働し、動物園でのイベントやお仕事図鑑の発行等を通じ、動物園に関わる様々な仕事を紹介する。 | NPO法人まちなびや | | | | 306 | 委託 |
| 79 | 生活文化局 | 市民生活部 | 男女参画・市民協働推進課 | 「ボールを使ったダンス入門」業務(平成26年度協働パイロット事業) | 生徒を指導される立場である体育教師にフリースタイルフットボールの出張パフォーマンスをご覧いただき、「ボールからダンスに触れるきっかけ作り」を行い中学校での「フリースタイル」をダンス教育にご活用いただくきっかけになることを目的としています。 | NPO法人カンテラ | | | | 97 | 委託 |
| 80 | 生活文化局 | 市民生活部 | 男女参画・市民協働推進課 | 市民活動レビュー in Shizuoka | 市民に対し、市内で活動するNPOを紹介するためのイベントを開催し、市民が市民活動に参加するきっかけをつくる。 | NPO法人静岡県ボランティア協会、NPO法人NPOサポート・しみず | | | | 0 | 実施協力 |
| 81 | 生活文化局 | 市民生活部 | 男女参画・市民協働推進課 | 静岡市国際交流協会への助成金 | 静岡市国際交流協会の運営を補助する経費(静岡市国際交流協会は、諸外国との友好親善を基調に、教育、文化、産業経済等の広範囲な国際交流を通じて国際時代にふさわしい当市の発展に寄与することを目的に設立された協会であり、当市の国際化を推進する役目を担っている。) | | | | | 47631 | 補助・交付金 |
| 82 | 生活文化局 | 市民生活部 | 男女参画・市民協働推進課 | 地域団体活動推進事業 | 男女共同参画社会の実現に向け、女性が主体的に事業の企画運営に取り組むことでの自らの研鑽を図るとともに、地域における男女共同参画の推進を図ることを目的として、地域で活動する男女共同参画団体に対して、イベントや講座の開催を委託する。 | | | 静岡市婦人団体連絡会、しずおか女性の会、静岡市しみず女性の会 | | 828 | 委託 |
| 83 | 生活文化局 | 市民生活部 | 男女参画・市民協働推進課 | 静岡市婦人団体連絡会運営費補助金 | 男女共同参画社会を推進するため、啓発活動と思いやりの心があふれる地域づくりを進める静岡市婦人団体連絡会に対し、運営費補助金を交付する。 | | | 静岡市婦人団体連絡会 | | 270 | 補助・交付金 |

平成26年度 協働事業一覧

| NO | 局 | 部 | 所属名 | 事業名 | 事業内容 | 協働相手 | | | | H26事業額 | 協働の区分 |
|-----|-------|--------|--------------|-------------------------|--|--|-------------------|------------------|--------------|--------|--------|
| | | | | | | NPO法人・ボランティア団体、その他 | 財団法人 | 地縁団体 | 企業のCSR | | |
| 84 | 生活文化局 | 市民生活部 | 男女参画・市民協働推進課 | 静岡市女性会館 女性のためのカウンセリング業務 | 男女共同参画社会の実現に向け、家庭、仕事、生き方など、女性をとりまく様々な問題や悩み等の相談に応じる。 | NPO法人フェミニストカウンセリングW&M | | | | 10433 | 委託 |
| 85 | 生活文化局 | 市民生活部 | 男女参画・市民協働推進課 | 静岡市女性会館指定管理業務 | 女性会館の管理運営(講座・教室等の開設、交流及び諸活動の指導及び助言、図書・資料等の収集・整理及び利用、施設・設備等の利用及び維持管理など)を行う。 | NPO法人男女共同参画フォーラムしずおか | | | | 85474 | 指定管理 |
| 86 | 環境局 | 廃棄物対策部 | 廃棄物対策課 | 山間地等廃棄物不法投棄監視員業務 | ・廃棄物不法投棄監視/パトロールの実施 ・山林、河川、海岸における行楽客に対する廃棄物適正排出の啓発 ・不法投棄、その他の廃棄物不適正処理事例の市への通報 ・本市が行う廃棄物不法投棄防止等の施策に対する協力 | | | 地域の自治組織の推薦を受けた市民 | | 2720 | その他 |
| 87 | 環境局 | 環境創造部 | 清流の都創造課 | 自然環境アドプトプログラム | 絶滅危惧種ミヤマシジミ(蝶)の食草であるコマツナギを保全するため、門屋地区や河内地区の自然環境アドプト(緑組)し、草刈りを行う。 | 葵エコ・サポーターほか | 一般財団法人 静岡市環境公社 ほか | | | 46 | 実施協力 |
| 88 | 環境局 | 環境創造部 | 清流の都創造課 | 河川環境アドプトプログラム | 環境美化ボランティア活動により、安倍川・葦刈川・興津川における河川敷等のごみを取り除き、美しい河川を創るとともに環境学習に活かし、川に愛着を持ったりしてもらうための取り組み。参加者は、緑組した河川敷等の散乱ごみの除去や、鳥や花・水辺の様子などの環境情報の提供等を定期的に行う。 | 葵エコ・サポーターほか | 一般財団法人 静岡市環境公社 ほか | 静岡市立川原小学校 ほか | TOMOEGAWA ほか | 270 | 実施協力 |
| 89 | 環境局 | 環境創造部 | 清流の都創造課 | 環境学習指導員派遣事業 | 地域や学校等の多様な場で行われる環境保全に関する教育や、自然環境を体験的に学ぶ学習会に適した講師(環境学習指導員)を派遣する。指導員の選定・研修・派遣といった全般もNPO法人に委託。 | NPO法人 しずおか環境教育研究会 | | | | 2500 | 委託 |
| 90 | 環境局 | 環境創造部 | 清流の都創造課 | 放任竹林対策推進事業 | 1. 放任竹林対策推進事業補助金 【放任竹林対策推進事業補助金】良好な里山環境の整備及び生物多様性の保全再生を図るため、放任竹林対策推進事業を実施する団体に対して補助金を交付する。 【対象者】市内に居住し、または所在するものを構成員に含む団体 【補助事業】竹林整備事業、竹材利活用事業 2. 自走式竹破砕機貸出事業 【対象者】放任竹林対策を行う団体 【内 容】市が所有する自走式竹破砕機を無償にて竹林対策を行う団体へ貸出を行う。 | NPO法人浅間山再生プロジェクト、竹林再生プロジェクト大内 ほか | | | | 6120 | 補助・交付金 |
| 91 | 環境局 | 環境創造部 | 清流の都創造課 | 興津川保全推進事業 | 年間を通じて、地帯え、植林、下草刈りを体験する「市民の森づくり」、鮎釣り体験ができる「川遊び・鮎釣りセミナー」、水生生物の観察学習会をおこなう「川のセミナー」、興津川流域で清掃活動を行う「興津川クリーン作戦」などを実施している。また、会報誌「やませ通信」の発行を行っている。 | 興津川保全市民会議 | | | | 1577 | 補助・交付金 |
| 92 | 環境局 | 環境創造部 | 環境総務課 | ライトダウン&キャンドルナイト | 6月環境月間、12月地球温暖化防止月間に、青葉公園の公園灯を消してキャンドルナイトを行い、電源を使わないアコースティックライブなどを通して地球温暖化防止を呼び掛ける。参加者にはキャンドル点火への参加のほか、生活の中で省エネ取組を記した「ライトダウン宣言」に取り組んでいただき、環境問題について考える機会を提供している。 | NPO法人アースライフネットワーク | | | | 0 | 共催 |
| 93 | 環境局 | 環境創造部 | 環境総務課 | 静岡市地球温暖化対策啓発事業 | 年間を通じてさまざまな地球温暖化対策の取組を推進するため、ストップ温暖化！100万人参加プロジェクトと称して、外部イベントへの出展や主催イベントの開催などを通して啓発を実施している。 | NPO法人アースライフネットワーク | | | | 1500 | 委託 |
| 94 | 保健福祉局 | 保健衛生部 | 健康づくり推進課 | 食生活改善推進事業 | 生活習慣病の予防や食生活改善に関する知識の普及、親子で参加する料理教室などの実施 | 静岡市食生活改善推進協議会 | | | | 700 | 補助・交付金 |
| 95 | 保健福祉局 | 保健衛生部 | 清水健康支援課 | 健康づくり事業 | 「健康づくりの輪を地域に広げよう」を活動目的とし、下記の活動指針に沿って地域住民の健康づくり活動を行う。 1 自ら健康意識を高めて積極的に健康づくりに取り組む(特定健診及びがん検診受診率の向上) 2 健康に関する知識や技術の情報を伝達・発信する(地区まつりでの健康コーナーの開設、保健委員だよりの発行) 3 自分の住んでいる地域の健康課題を知り、改善に向けて活動する(医師会や地区担当保健師と協働して、生活習慣病予防対策に取り組む) 4 地区協力事業 | 静岡市清水保健委員協議会 | | | | 1920 | 補助・交付金 |
| 96 | 保健福祉局 | 福祉部 | 精神保健福祉課 | 静岡いのちの電話事業費補助金 | 自殺予防のために電話相談事業を行い、自殺予防に関する普及啓発活動を行う団体に対し補助金を交付する。 | | 社会福祉法人 静岡いのちの電話 | | | 450 | 補助・交付金 |
| 97 | 保健福祉局 | 福祉部 | 精神保健福祉課 | 精神障害者社会適応訓練事業 | 通常雇用による就労が困難な精神障害者に対し、協力事業所にて就労訓練を実施し、仕事への持久力や集中力、人間関係形成能力等の環境適応能力を養成し、就労等に結び付ける事業。半年ごとに継続利用の審議を行い、最大3年まで利用可能。精神保健福祉法50条及び「精神障害者社会適応訓練事業の実施について」に基づき、政令市移行に伴い県から移譲された。その後精神保健福祉法改正によりH24年度以降同法より削除されたが、訓練終了者が一定程度就職に結びき、就労支援として効果が得られていることから、当市は継続実施している。 | NPO法人精神障害者生活支援よもぎ会 | | | | 1920 | 委託 |
| 98 | 保健福祉局 | 保健所 | 生活衛生課 | 生活衛生自主管理推進事業、生活衛生普及啓発事業 | 同協会の認定を受けた同業者(生活衛生指導員)による施設への巡回指導、各施設の従業者の集団健康診断の実施等、衛生意識の向上や、知識の普及啓発に努めている。 また、毎年、チャリティー事業を行い、収益金を社会福祉団体に寄付している。 | 静岡市生活衛生協会 | | | | 540 | 補助・交付金 |
| 99 | 保健福祉局 | 保健衛生部 | 動物指導センター | 動物愛護祭の開催 | 動物愛護週間行事の一環として、亡くなったペット動物たちの霊を慰める会として実施します。また、動物愛護活動に功績のあった飼い主に対して、感謝状を贈り、広く動物愛護思想の普及啓蒙を図ります。 第1部 長寿動物飼育功労者賞の表彰式 動物愛護精神を理解し、長寿動物(犬や猫)を実際に飼育している飼い主に対して感謝状を贈ります。 第2部 動物慰霊祭 亡くなった動物たちに対する哀悼の気持ちについて、亡くなった動物の飼い主からの慰霊のこぼれと手紙を紹介します。 | 静岡動物愛護会 | 静岡市獣医師会 | | | 300 | 共催 |
| 100 | 保健福祉局 | 保健衛生部 | 動物指導センター | 地域自主防災訓練(ペット動物同行避難訓練) | 近年の統計によると、3世帯に1世帯が犬や猫をはじめとするペット動物を飼育しているというデータがあり、静岡市としても人と動物との同行避難を想定した避難計画を検討する必要があります。 地域自主防災避難訓練時に、被災した人間とともにペット動物の同行避難訓練を実施し、多数の人間と行動を共にすること、他の動物と近接することなどペット動物の行動を観察します。 さらに、他の避難者や避難所への影響などを検証し、ペット動物の同行避難実施マニュアル作成の参考とするとともに、飼い主の自助意識を啓発します。 | 静岡市獣医師会、一般社団法人静岡県動物保護協会静岡支部、公益社団法人日本愛玩動物協会 | 自治会(町内会) | | | 0 | 実施協力 |

平成26年度 協働事業一覧

| NO | 局 | 部 | 所属名 | 事業名 | 事業内容 | 協働相手 | | | | H26事業額 | 協働の区分 |
|-----|-------|-------|----------|---------------------------|---|--|-------------------|---|--------|--------|--------|
| | | | | | | NPO法人・ボランティア団体、その他 | 財団法人 | 地縁団体 | 企業のCSR | | |
| 101 | 保健福祉局 | 保健衛生部 | 動物指導センター | 静岡地域猫活動モデル事業準備事業 | 静岡市では、猫による環境の被害や、住民間の紛争を防止するため、地域猫活動モデル事業の準備事業を実施する団体に対し、予算の範囲内において、補助金を交付します。 地域猫活動モデル事業とは、地域の野良猫を適正に管理する必要がある地域で、自治会（町内会）等地域を対象に、住民の理解のもと、地域に住む飼い主のいない猫の飼養に関して地域のルールを作成し、そのルールに従って適正に猫を管理していく活動です。 | | | 自治会（町内会）、その他の地縁団体（組や区などいわゆる町内会）であり、かつ、事前協議によって交付が適当と認められた団体 | | 600 | 補助・交付金 |
| 102 | 保健福祉局 | 福祉部 | 福祉総務課 | 静岡市民生委員・児童委員研修業務 | 民生委員法第18条に基づき、民生委員・児童委員が要支援者に対して行う見守り、相談、専門機関との連携等の活動を支援するため、必要な知識及び技術を修得できる研修を実施する事業。 セーフティネット支援対策事業費補助金交付要綱に基づき、全体研修（民生委員・児童委員の全員を対象）、中堅研修（中堅委員（2期以上）を対象）、正副会長研修（正副会長を対象）、主任児童委員研修（主任児童委員を対象）等を実施している。 | | 社会福祉法人 静岡市社会福祉協議会 | | | 4901 | 委託 |
| 103 | 保健福祉局 | 福祉部 | 福祉総務課 | 静岡市中央福祉センターの管理 | (1)福祉に関する情報の収集、整理及び当該情報の市民への提供に関すること ・福祉情報資料室の運営管理・ホームページの管理運営・福祉情報コーナーの設置・市民交流イベントの実施 (2)社会福祉団体等の活動のための施設の提供に関すること ・団体専用入室居団体の連絡会の開催・消防・消火訓練の実施・救急救命法短期講習会の実施・会議室の貸出業務・社会福祉団体等承認申請の受付業務・市民アンケート、施設利用者満足度調査の実施・車いすの貸出業務 | | 社会福祉法人 静岡市社会福祉協議会 | | | 45638 | 指定管理 |
| 104 | 保健福祉局 | 福祉部 | 福祉総務課 | 日常生活自立支援事業補助金 | 日常生活を営むのに支障のある認知症高齢者や知的障がい者・精神障がい者に対し、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理等を通じ、地域で自立した生活が送れるよう積極的権利擁護を推進する。 | | 社会福祉法人 静岡市社会福祉協議会 | | | 91942 | 補助・交付金 |
| 105 | 保健福祉局 | 福祉部 | 福祉総務課 | 静岡市社会福祉協議会地域福祉推進事業補助金 | 1.地域福祉活動計画の策定・進捗管理 2.広報啓発活動 3.福祉教育の推進 4.地域社会福祉の推進・育成・強化 5.ボランティア・市民活動の拡大 6.個別援助活動の充実 7.当事者・団体活動の支援 8.災害時における支援体制の整備 9.社会福祉団体の助成等 | | 社会福祉法人 静岡市社会福祉協議会 | | | 158782 | 補助・交付金 |
| 106 | 保健福祉局 | 福祉部 | 福祉総務課 | 静岡市地域福祉交流プラザの管理 | (1)交流プラザの施設維持管理及び一般事務管理に関すること (2)相談事業 (3)地域福祉に関する研修等 (4)ボランティア交流事業 (5)情報の提供に関すること (6)地域住民の交流促進に関すること | | 社会福祉法人 静岡市社会福祉協議会 | | | 18090 | 指定管理 |
| 107 | 保健福祉局 | 福祉部 | 福祉総務課 | 静岡市清水社会福祉会館の管理 | (1)福祉に関する情報の収集、整理及び当該情報の市民への提供に関すること (2)社会福祉団体等の活動のための施設の提供に関すること (3)会館の利用許可に関すること (4)会館の施設及び設備の維持管理に関すること | | 社会福祉法人 静岡市社会福祉協議会 | | | 88643 | 指定管理 |
| 108 | 保健福祉局 | 保健衛生部 | 保健衛生総務課 | 災害医療に関する意識・知識の普及・啓発事業 | NPO法人災害・医療・町づくりと協働して、救護所立ち上げ訓練、患者搬送訓練、応急救護訓練などの医療救護訓練やトリアージ訓練を実施し、市民に対する災害医療に関する意識・知識の普及・啓発事業を行う。 | NPO法人 災害・医療・町づくり | | | 250 | 実施協力 | |
| 109 | 保健福祉局 | 福祉部 | 福祉総務課 | 福祉ボランティア団体連絡協議会補助金 | 地域において活動する各種ボランティア団体の育成を図るため、補助金を交付する。 | 静岡市ボランティア団体連絡協議会 | | | 486 | 補助・交付金 | |
| 110 | 保健福祉局 | 福祉部 | 精神保健福祉課 | 精神保健福祉団体事業費補助金 | 地域における精神保健福祉の増進と市民への啓発、精神障害者の社会復帰の促進を図るための交流事業のほか、精神障害への理解を深めるための勉強会や講演会等の活動を行う団体に対し補助金を交付。 | NPO法人静岡市静心会、NPO法人清水地域精神保健福祉心明会 | | | 873 | 補助・交付金 | |
| 111 | 保健福祉局 | 福祉部 | 精神保健福祉課 | 静岡市断酒会事業費補助金 | 酒害予防に関する市民への普及啓発、アルコール依存症者の自立更正の促進を図るための断酒会例会やその他の交流事業、依存症への理解を深めるための勉強会や講演会等の活動を行う団体に対し補助金を交付。 | 静岡市断酒会 | | | 1224 | 補助・交付金 | |
| 112 | 保健福祉局 | 福祉部 | 精神保健福祉課 | 精神障害者家族等相談員相談事業補助金 | 地域で生活する精神障害者やその家族が、日常生活における様々な悩みを身近な地域で気軽に相談できるよう、精神障害者の家族等が相談員として対応する事業に対し補助金を交付。相談員による相談対応のほか、相談員の質の向上のための各種研修への参加又は開催といった活動の補助対象としている。 | NPO法人静岡市静心会、NPO法人清水地域精神保健福祉心明会 | | | 126 | 補助・交付金 | |
| 113 | 保健福祉局 | 福祉部 | 精神保健福祉課 | 精神障害者地域生活体験支援事業 | 精神科病院へ入院中だが医療上は退院可能である精神障害者に対し、グループホーム等で短期間の体験宿泊を行い、地域生活のイメージづくりや生活能力の評価を行う。利用後は、不足する生活能力に主眼を置いてケアを実施し、退院や地域生活への移行促進を図る。具体的には、指定サービス事業者等に委託し、その運営するグループホーム等の一室を市が借り上げて体験宿泊を行う。利用者は、日中は病院の作業療法等に参加し、夕方から翌朝までを当該グループホーム等で過ごす。体験利用中の支援は、グループホーム等の世話人が行う。 | NPO法人ウイング・ハート | | | 459 | 委託 | |
| 114 | 保健福祉局 | 福祉部 | 精神保健福祉課 | 自殺予防週間にかかる精神障害者支援技術研修業務委託 | 自殺対策事業の一環として、自殺のハイリスク者の一つといわれる精神障害者を支援する関係職員を対象とし、支援技術の向上を目的とした研修を実施。地域におけるゲートキーパーの育成を図り、自殺予防を推進する事業。研修会の企画、運営は委託により行い、内容は、精神障害者の支援者として必要な基礎知識や支援技術、連携等について講義と演習を併せたものとなっている。※県の緊急強化基金を財源としており、H27年度以降の実施は未定 | NPO法人てのひら | | | 189 | 委託 | |
| 115 | 保健福祉局 | 福祉部 | 精神保健福祉課 | 自殺予防普及啓発グッズ袋詰め業務委託 | 自殺対策事業の一環として実施する街頭キャンペーンで配布する配布物の袋詰め業務を委託により実施。 数量：4,000個 袋詰めするもの：A4サイズチラシ、A5サイズリーフレット、名刺サイズカード、啓発品（ポケットティッシュ）等 7種 | NPO法人ウイング・ハート | | | 65 | 委託 | |
| 116 | 保健福祉局 | 福祉部 | 障害者福祉課 | 要約記者養成講座 | 要約記者の養成を図るため、厚生労働省の要約記者養成カリキュラムに基づき、開催する。事業は全23回（92時間）を2か年に分け、1年目11回、2年目12回を実施している。（全2コース） 事業は社会福祉法人静岡市しみず社会福祉事業団に委託し、委託先と市民団体が共同して実施している。 | 協力先：静岡市要約記者養成講座実行委員会 | 委託先：静岡市しみず社会福祉協議会 | | 1041 | 委託 | |
| 117 | 保健福祉局 | 福祉部 | 障害者福祉課 | アイボランティア入門講座事業 | 視覚障害者との交流や視覚障害者を支えるボランティア活動としての点訳、音訳、ガイドヘルプ、パソコン点訳を行い、視覚障害への理解を深める。 | 社会福祉法人静岡市社会福祉協議会 | | | 80 | 委託 | |
| 118 | 保健福祉局 | 福祉部 | 障害者福祉課 | 地域活動支援センター事業 | 日中における活動の場を必要とする障害者等に対し、創作的活動、社会交流、生活習慣指導等を実施し、基礎的生活習慣の取得や社会適応訓練を行う。 | NPO法人静岡光の家、NPO法人知的障害者支援の会やまっこの家、NPO法人ゆあまイン | 公益社団法人静岡県聴覚障害者協会 | | 45609 | 補助・交付金 | |
| 119 | 保健福祉局 | 福祉部 | 障害者福祉課 | 点字講習会 | 葵・駿河区及び清水区でそれぞれ3回、点訳のボランティアグループである静岡市点訳奉仕の会及び清水点訳グループあかつきの講師のもと、市内に在住または市内に通勤・通学する初心者を対象に講習会を開催する。 | 社会福祉法人静岡市しみず社会福祉事業団 | | | 65 | 委託 | |
| 120 | 保健福祉局 | 福祉部 | 障害者福祉課 | 手話奉仕員養成講座（入門課程） | 手話通訳者の養成を図るため、厚生労働省の手話奉仕員及び手話通訳者養成カリキュラムに基づき、手話初心者を対象とした手話講習会を実施する。 全46回、葵・駿河区、清水地区で開催。（全2コース） 事業は社会福祉法人静岡市しみず社会福祉事業団に委託し、委託先と市民団体が共同して実施している。 | 実施協力先：静岡市ろうあ協会、静岡市登録手話通訳者の会 | 委託先：静岡市しみず社会福祉協議会 | | 1390 | 委託 | |
| 121 | 保健福祉局 | 福祉部 | 障害者福祉課 | 手話奉仕員養成講座（基礎課程） | 手話通訳者の養成を図るため、厚生労働省の手話奉仕員及び手話通訳者養成カリキュラムに基づき、手話奉仕員養成講座入門課程を修了し、一通りの手話知識を習得された方を対象に、より専門的な手話講習会を開催する。 全25回、葵・駿河区、清水地区で開催。（全2コース） | 実施協力先：静岡市ろうあ協会、静岡市登録手話通訳者の会 | | | 730 | 実施協力 | |

平成26年度 協働事業一覧

| NO | 局 | 部 | 所属名 | 事業名 | 事業内容 | 協働相手 | | | | H26事業額 | 協働の区分 |
|-----|-------|-------|------------|---|---|--|--|--|--------|--------|--------|
| | | | | | | NPO法人・ボランティア団体、その他 | 財団法人 | 地縁団体 | 企業のCSR | | |
| 122 | 保健福祉局 | 福祉部 | 障害者福祉課 | 耳が聞こえ難い人のための手話講習会 (聴覚障害者のための手話講習会) | 手話を習ったことのない聴覚障害のある人を対象に、初歩レベルの手話講習会を実施する。 全10回、葵・駿河地区で開催する。 | 実施協力先：静岡市ろうあ協会、静岡市登録手話通訳者の会 | | | | 111 | 実施協力 |
| 123 | 保健福祉局 | 福祉部 | 障害者福祉課 | 心のバリアフリーイベント | ●心のバリアフリーイベント ・障がいのある人の活動の発表の場となるステージイベント ・福祉体験のブース ●障害者週間の啓発活動 ・障がいのある人の作品や障がい福祉団体の活動等を紹介するパネル展示 ・主要駅頭での啓発品の配布 | 静岡市心のバリアフリーイベント実行委員会 | | | | 1400 | その他 |
| 124 | 保健福祉局 | 福祉部 | 障害者福祉課 | 障害者スポーツ教室 | フライングディスク、バレーボール、ポッチャ及びスカットボール等をもとに、ルールを簡略化するなどして障がいのある方にも取り組みやすいように工夫したレクリエーションスポーツの体験教室を年に4回実施する。 | 静岡市しみず社会福祉事業団 | | | | 168 | 委託 |
| 125 | 保健福祉局 | 福祉部 | 障害者福祉課 | 障害者相談支援事業 | 障害者等相談支援事業として、以下の業務を実施する。 (1)相談支援事業 障害のある人等への相談支援 (2)ピアカウンセリング事業 障害当事者等による相談支援 (3)身体障害者生活支援事業 社会資源活用、生活能力向上のための支援 (4)障害児等療育支援事業 訪問、外来等による障害児等への療育支援 (5)虐待防止センター事業 障害者虐待に係る相談・通報・届出受付・対応等 | NPO法人ひまわり事業団、NPO法人清水障害者サポートセンター | 社会福祉法人恩賜財団済生会支部静岡県済生会、社会福祉法人明光会、社会福祉法人小羊学園、社会福祉法人静岡市しみず社会福祉事業団 | | | 83970 | 委託 |
| 126 | 保健福祉局 | 福祉部 | 障害者福祉課 | 障害者相談支援推進業務 | 障害者相談支援推進業務として、以下の業務を実施する。 (1)基幹相談支援センター事業 本市の相談支援事業の推進や強化を図るため、総合的・専門的な相談支援及び地域の相談支援体制の強化の取り組みを実施する基幹相談支援センターの運営を行う。 (2)障害者相談支援推進事業 障害者110番事業及び身体障害者補助犬相談事業などの専門的な相談窓口の運営並びに、障害者等の地域生活及び社会参加の推進を図る。 (3)虐待防止センター事業 障害者虐待に係る相談・通報・届出24時間365日受付・対応等 | NPO法人 静岡市障害者協会 | | | | 23409 | 委託 |
| 127 | 保健福祉局 | 福祉部 | 障害者福祉課 | 重度身体障害児放課後対策レスパイト事業 | 市内の特別支援学校の小学部、中学部及び高等部並びに小学校及び中学校の特別支援学級に通学する重度身体障害児の地域生活を支え、健全な育成を図るため、重度身体障害児及びその家族の必要に応じて放課後対策レスパイト事業を実施する団体に対し、予算の範囲内で、放課後対策レスパイト事業補助金を交付する。 ○重度身体障害児：日常生活において全介助を必要とする身体障害児をいう。 ○放課後対策レスパイト事業：3人以上の重度身体障害児について、1日につき5時間以上開設される一時預かり事業をいう。 | 静岡市静岡手をつなぐ育成会 | | | | 6419 | 補助・交付金 |
| 128 | 保健福祉局 | 福祉部 | 障害者福祉課 | 音楽療育指導者派遣事業 | 障がいのある人の心身機能の維持改善、強化及び生活の質の向上を図るため、市内の障害者施設(就労継続支援B型事業等実施施設)へ音楽療法士を派遣し、障がいのある人と共に一緒に歌や音楽演奏を実施する。音楽演奏には、タンバリン、太鼓等を使用する。 | NPO法人ミュージック・コミュニティーネットワーク | | | | 1427 | 委託 |
| 129 | 保健福祉局 | 福祉部 | 障害者福祉課 | 重症心身障がい児(者)対応人材養成研修等業務 | (1)障がい理解促進・人材養成研修等の事業実施。 ①啓発講演会 ②小中学校、看護専門学校及び福祉大学等の各種学校における出前講座。 ③ホームステイ体験 (2)人材養成研修の実施 重症心身障がい児(者)対応の既存施設、親の会との連携により、重症心身障がい児(者)及びその保護者目線を重視した、実践的な支援能力及びマネジメント能力向上等のための研修を実施する。 | NPO法人 びゅあ | | | | 2165 | 委託 |
| 130 | 保健福祉局 | 保健衛生部 | 健康づくり推進課 | 小・中学生向け喫煙防止教室 | 小・中学生がタバコのしくみや健康被害等について学び、さらに家族や地域社会へ広げ、受動喫煙の防止を図る。市内の希望する小中学校で実施する。 | タバコの無い社会をめざす会・静岡 | | | | 408 | その他 |
| 131 | 保健福祉局 | 保健衛生部 | 地域支援課 | 地域支援事業 地域介護予防活動支援事業 「しぞ〜か〜でん伝体操」自主グループ(住民主体型)支援 | 在宅生活をおくる高齢者を対象に、静岡市版介護予防体操「しぞ〜か〜でん伝体操」に定期的に取り組む意思を示したグループ(住民5名以上)に対して、立ち上げ支援及びフォローアップ(体操指導・体力測定)等を行い、住民主体の介護予防体操などの活動継続を支援することで、住民の心身機能の維持向上・閉じこもり予防、住民同士の見守りを目指す。 | 社会福祉法人 桂 | 住民グループ 21団体 | | | 0 | 実施協力 |
| 132 | 保健福祉局 | 保健衛生部 | 地域支援課 | 地域支援事業 地域介護予防活動支援事業 「しぞ〜か〜でん伝体操」オープンスペース(活動拠点型)支援 | 静岡市版介護予防体操「しぞ〜か〜でん伝体操」に誰でも取り組める活動拠点(オープンスペース)の設置を希望するNPO法人等に対して、立ち上げ支援及びフォローアップ(体操指導・体力測定)等を行うことで、法人等と連携した介護予防に資する通いの場を創出し、住民の心身機能の維持向上・閉じこもり予防、住民同士の見守り、地域活性化を目指す。 | NPO法人ワーカーズコープ、NPO法人WAC清水さわやかサービズ、医療法人社団 泰平会 他2団体 | 公益財団法人まちづくり公社、社会福祉法人駿河会、一般社団法人創遊会他2団体 | 株式会社まはえ、株式会社アイドラッグ、有限会社生陽会、企業組合コーデックス 他3団体 | | 0 | 実施協力 |
| 133 | 保健福祉局 | 福祉部 | 高齢者福祉課 | 敬老祝金贈呈事業 | 多年にわたり社会に尽くしてきた高齢者に対して敬老の意を表し、もって福祉の増進に寄与することを目的に、敬老祝金を贈呈する。 | 連合自治会、単自治会など | 社会福祉法人 楽寿会 ほか | | | 89170 | 委託 |
| 134 | 保健福祉局 | 福祉部 | 高齢者福祉課 | 敬老行事補助金交付事業 | 老人の福祉についての関心と理解を深め、老人自らの生活向上に努める意欲を促すふさわしい行事に対し、補助金を交付する。 | 連合自治会、単自治会など | 社会福祉法人 楽寿会 ほか | | | 221193 | 補助・交付金 |
| 135 | 保健福祉局 | 福祉部 | 高齢者福祉課 | 介護予防・日常生活支援総合訪問型生活援助サービス事業 | 要介護認定の申請結果が「要支援」と「非該当」を行き来するよう高齢者に対し、地域包括支援センターによるマネジメントに基づき、自立した在宅生活を送るための生活援助サービス(調理・洗濯・掃除等)を提供します。 | 特定非営利活動法人 活き生きネットワーク 特定非営利活動法人 クリエイト静岡 | | | | 単価契約 | 委託 |
| 136 | 保健福祉局 | 福祉部 | 高齢者福祉課 | 配食型見守りサービス事業(井川地区) | 日常的に食事の準備に支障がある高齢者の自立を図るため、居宅への食事の配達を通して安否の確認を行う。 | 井川ほのぼの会 | | | | 1011 | 委託 |
| 137 | 保健福祉局 | 福祉部 | 介護保険課 | 静岡市家族介護者支援事業 | 介護に関する情報の収集及び提供事業、介護者同士の交流事業、介護者に対するリフレッシュ事業、介護に関する相談事業、介護支援に係る関係者相互の連携を図るための事業等 | 静岡介護者さすなの会・清水介護家族の会 | | | | 1000 | 委託 |
| 138 | 保健福祉局 | 保健衛生部 | こころの健康センター | 精神保健地域支援事業 | 関係機関・団体(医療・保健・福祉・教育・産業等)職員に対し精神保健福祉に関する専門研修を行い、技術水準の向上を図る。 | 社会福祉法人等、研修講師派遣事業所 | | | | 0 | 実施協力 |
| 139 | 保健福祉局 | 保健衛生部 | こころの健康センター | こころの健康づくり事業 | アルコール関連問題及び青年期精神保健等に関する知識の普及(講演会・研修等)や総合的な相談指導を行うことにより、精神的健康の保持増進及び関連問題の発生予防と早期発見を図る。 | 薬物依存症を考える家族の会「ベリール」、静岡・摂食障害の親の自助グループ「ぬくもり」、断酒会 | | | | 64 | 企画協力 |

平成26年度 協働事業一覧

| NO | 局 | 部 | 所属名 | 事業名 | 事業内容 | 協働相手 | | | | H26事業額 | 協働の区分 |
|-----|--------|--------|------------|--|--|--|---------------------------------|------------------|--------|--------|--------|
| | | | | | | NPOの法人・ボランティア団体、その他 | 財団法人 | 地縁団体 | 企業のCSR | | |
| 140 | 保健福祉局 | 保健衛生部 | こころの健康センター | かかりつけ医等心の健康対応力向上研修 | 内科等のかかりつけ医師及び関係職種等に対する研修を行うことで、精神科医療機関への受診の円滑化を促進し、うつ病等精神科疾患の早期発見、早期治療に繋げる。 | | 一般社団法人静岡市静岡医師会、一般社団法人静岡市清水医師会 | | | 0 | 共催 |
| 141 | 保健福祉局 | 保健衛生部 | こころの健康センター | うつ病・ストレス対策事業 | 増加するうつ病に対し、市民向け普及啓発・人材養成・相談事業を実施することにより、早期対応を図るとともに、こころの病に対する市民の理解促進を図る。 | | 社会福祉法人静岡いのちの電話 | | | 0 | 共催 |
| 142 | 保健福祉局 | 保健衛生部 | こころの健康センター | メンタルピアサポーター(※)育成事業 ※ こころの健康についての専門家でなく、身近な立場で支える人材 | こころの健康維持増進において、市民が身近な支援者であることに気づき、日ごろの生活の中で支え合う環境づくりを進めることも目的として、講座開催や傾聴ボランティア活動支援を行う。 | 傾聴ボランティア団体ネットワーク(傾聴活動を行う市内の8団体) | 社会福祉法人静岡市社会福祉協議会、一般財団法人静岡県青少年会館 | | | 279 | 企画協力 |
| 143 | 子ども未来局 | 子ども未来部 | 子ども未来課 | 母親クラブ設置・育成事業 | ①親子及び世代間の交流・文化活動 ②児童養育に関する研修活動 ③児童事故防止のための活動 ④日曜等児童館利用活動 ⑤その他、児童福祉の向上に寄与する活動 | 静岡市地域活動連絡協議会 | | | | 1872 | 補助・交付金 |
| 144 | 子ども未来局 | 子ども未来部 | 児童相談所 | 里親支援機関連事業 | 静岡市里親家庭支援センターは、里親制度の普及発展と里親委託の推進、里親への支援を図り、もって児童福祉の増進に寄与するため以下の事業を行う。 ①里親制度普及促進事業 里親制度の普及促進のための相談活動や月間記念行事開催事業を行うことにより里親制度の定着化を図る。 ②里親委託支援・里親養育援助事業 里親相談員による委託支援事業や里親サロンの開催事業、里子自立相談援助事業、里親のための親業スキルアップ養育援助事業を行い、里親の負担軽減や養育技術の向上を図る。 | NPO法人静岡市里親家庭支援センター | | | | 11435 | 委託 |
| 145 | 子ども未来局 | 子ども未来部 | 青少年育成課 | 静岡市成人式の開催 | 大人になったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝い励ますため、市として式典を開催している。 ～平成11年度 自由参加 集中方式 平成12年度 事前申込 2部方式(式典・記念植樹・コンサート) 平成13～17年度 事前申込 記念式典・記念植樹の実施 平成18年度～23年度 事前申込 新成人による実行委員会が主催する静岡市成人式との協働開催 平成24年度 市の公募した実行委員会と市との協働による一箇所集中開催 平成25年度～ 実行委員会が式全体を主催(市は実行委員会の一員) | 静岡市成人式実行委員会 | | | | 4926 | 補助・交付金 |
| 146 | 子ども未来局 | 子ども未来部 | 青少年育成課 | 静岡市青年団連絡協議会事業補助金 | 青年を対象とした各種体験活動を行う青年団連絡協議会の事業費を助成することで、青少年の健全な育成を推進する。 | 静岡市青年団連絡協議会 | | | | 820 | 補助・交付金 |
| 147 | 子ども未来局 | 子ども未来部 | 青少年育成課 | 27中学校区青少年健全育成会、静岡地域青少年健全育成連絡協議会 | ・青少年の健全育成活動 ・有害環境から青少年を守る活動 ・青少年の非行防止活動 ・広報啓発活動 ・研修事業 ・青少年の顕彰事業 | | 27中学校区青少年健全育成会、静岡地域青少年健全育成連絡協議会 | | | 4545 | 補助・交付金 |
| 148 | 子ども未来局 | 子ども未来部 | 青少年育成課 | 21地区青少年育成推進委員会、清水青少年育成推進委員長会 | ・青少年の健全育成活動 ・有害環境から青少年を守る活動 ・青少年の非行防止活動 ・広報啓発活動 ・研修事業 ・青少年の顕彰事業 ・街頭補導活動 | | 21地区青少年育成推進委員会、清水青少年育成推進委員長会 | | | 8779 | 補助・交付金 |
| 149 | 子ども未来局 | 子ども未来部 | 青少年育成課 | 静岡市子ども会連合会運営補助金 | 青少年団体の運営費等を助成し、安定的運営を図ることで青少年の健全な育成を推進する。 | | 静岡市子ども会連合会 | | | 5813 | 補助・交付金 |
| 150 | 子ども未来局 | 子ども未来部 | 青少年育成課 | ボーイスカウト・ガールスカウト事業補助金 | 指導者養成、野外事業への参加、地域社会への協力・奉仕の観点からボーイスカウト・ガールスカウト事業の活動推進のための補助金を交付する。 | ボーイスカウト静岡県連盟静岡地区、ボーイスカウト静岡県連盟清水地区、ガールスカウト静岡市協議会、ガールス | | | | 1200 | 補助・交付金 |
| 151 | 子ども未来局 | 子ども未来部 | 青少年育成課 | 少年教室事業 | 各少年教室運営委員会が、生涯学習交流館等を活動拠点として、概ね小学校4年生から6年生を対象に、キャンプや伝統工芸といった体験活動等の年間プログラムを実施する。 | | 各少年教室運営委員会 | | | 2060 | 補助・交付金 |
| 152 | 子ども未来局 | 子ども未来部 | 青少年育成課 | 少年いかだまつり事業 | 各少年教室が合同で開催する海の日にちなんだ事業。教室ごとに手作りのいかだを持ち寄り、三保内浜海岸でレースをしたり、いかだのデザインコンクールを実施する。 | 少年いかだまつり実行委員会 | | | | 387 | 補助・交付金 |
| 153 | 子ども未来局 | 子ども未来部 | 青少年育成課 | 校庭開放事業 | 授業終了後の放課後に校庭を開放することで、安全な遊び場を確保し、集団遊びや学年の異なる児童相互のふれあいを通じて、児童の健全育成を図ることを目的とした事業。校庭を開放する学校は、安全確保のため、保護者等による指導員を配置し、年間80日以上を開放する。 | | 各校庭開放事業運営委員会 | | | 6800 | 補助・交付金 |
| 154 | 子ども未来局 | 子ども未来部 | 青少年育成課 | 海洋少年団補助金交付事業 | 青少年に対し、海に親しむ機会を与え、海に関する科学的知識の普及と団体生活の規律を通じて青少年の育成を図る団体に対し、次世代育成の観点から、活動推進のための補助金を交付する。 | 清水海洋少年団 | | | | 50 | 補助・交付金 |
| 155 | 子ども未来局 | 子ども未来部 | 子ども未来課 | 静岡市放課後児童クラブ運営事業 | 保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を図るため、児童福祉法第6条の3第2項に規定する放課後児童健全育成事業として静岡市放課後児童クラブ運営事業を実施する。内容は下記のとおり。 (1)遊びを通しての児童の健全な心身の発達促進(2)児童の好ましい学習習慣や生活態度の養成(3)児童の健康管理(4)児童の活動内容の把握及び家庭への連絡(5)その他、児童の健全な育成のため市長が必要であると認めた事業 | NPO法人子育て支援だるま子 | | 清水区各地区青少年育成推進委員会 | | 105423 | 委託 |
| 156 | 子ども未来局 | 子ども未来部 | 子ども未来課 | 子育てサポーター養成講座 | 子育てに関する専門家を招聘し、10回の講座を約半年間にわたり開催。小児科医より「子どもの成長発達ポイント」、助産師から「産前産後のメンタルヘルス」、臨床心理士からは「心に寄り添う話の聴き方」等の内容を講義形式だけでなく、実践形式も含めて実施する。また、サポーター養成講座の修了生が実際に講座終了後の活動等について講義をし、終了後の活動等についてイメージを持てるようにしている。 | NPO法人 パティプロジェクト | | | | 820 | 共催 |
| 157 | 経済局 | 農林水産部 | 中山間地振興課 | 市民による森づくり活動 | ダイヤボウの伐採跡地を市民による森づくり活動のフィールドとして活用し、一般公募による植樹活動等の実施や、協定を締結したボランティア団体による森づくり活動を実施している。協定団体とは植樹後、5年間の下刈り活動等の維持管理活動の実施も依頼し、森林の維持管理についても理解を深めてもらっている。植樹の際には苗木購入を静岡市が負担している。 | 「小さな親切」運動静岡県本部、静岡県ライオンズクラブ、静岡リハビリテーションクラブ | | | | 1160 | 企画協力 |
| 158 | 経済局 | 農林水産部 | 中山間地振興課 | 日影沢親水園指定管理業務 | 日影沢親水園「魚魚の里」の施設及び設備の適切な維持管理を行うことにより、安倍川の清冽な水によって育まれた淡水魚を通じてレクリエーション事業を展開することで、味わい豊かなふれあいの場を提供し、よって市民の健全な余暇の利用に供するとともに、近隣温泉施設との連携など、地域の振興に資することを目的とする。 | | 企業組合 魚魚の里 | | | 0 | 指定管理 |
| 159 | 経済局 | 農林水産部 | 中山間地振興課 | コンヤの里レクリエーション施設指定管理業務 | テニスコート、梅園などのコンヤの里レクリエーション施設の適切な維持管理を行うことにより、市民の健全な余暇の利用に供するとともに、近隣施設との連携など、地域の振興に資することを目的とする。 | | 梅ヶ島コンヤの里テニス場運営協議会 | | | 917 | 指定管理 |

平成26年度 協働事業一覧

| NO | 局 | 部 | 所属名 | 事業名 | 事業内容 | 協働相手 | | | | H26事業額 | 協働の区分 |
|-----|-----|-------|---------------|----------------------|---|---------------------|------|-------------------|--------|--------|--------|
| | | | | | | NPOの法人・ボランティア団体、その他 | 財団法人 | 地縁団体 | 企業のCSR | | |
| 160 | 経済局 | 農林水産部 | 中山間地振興課 | 井川地区観光施設指定管理業務 | 井川地区の公的団体によって構成される組織である井川振興会により、南アルプス赤石温泉白樺荘及び南アルプス井川オートキャンプ場の運営管理を行い、白樺荘においては施設管理、宿泊及び日帰りの利用者の対応サービス、オートキャンプ場においては施設管理、グリーンシーズ中におけるキャンプ場利用者の利用者の対応サービスを行っている。 | | | 静岡市井川振興会 | | 34831 | 指定管理 |
| 161 | 経済局 | 農林水産部 | 中山間地振興課 | 賤機都市山村交流センター | 農業体験の交流場所として施設及び憩いの場を提供するとともに、必要な講座、教室等を開催し、都市住民と中山間地域住民の交流促進を図る。 | | | 賤機都市山村交流センター運営委員会 | | 22244 | 指定管理 |
| 162 | 経済局 | 農林水産部 | 中山間地振興課 | 薬科都市山村交流センター | 農業体験の交流場所として施設及び憩いの場を提供するとともに、必要な講座、教室等を開催し、都市住民と中山間地域住民の交流促進を図る。 | | | 薬科交流センター運営委員会 | | 22088 | 指定管理 |
| 163 | 経済局 | 農林水産部 | 中山間地振興課 | 梅ヶ島新田温泉浴場指定管理業務 | 静岡市温泉条例及び同条施行規則等関係法令を厳守し、梅ヶ島新田温泉浴場の設置目的に沿った管理を行うこと。 | | | 梅ヶ島新田温泉運営協議会 | | 0 | 指定管理 |
| 164 | 経済局 | 農林水産部 | 中山間地振興課 | 湯ノ島温泉浴場指定管理業務 | 静岡市温泉条例及び同条施行規則等関係法令を厳守し、湯ノ島温泉浴場の設置目的に沿った管理を行うこと。 | | | 湯ノ島温泉運営協議会 | | 2965 | 指定管理 |
| 165 | 経済局 | 農林水産部 | 中山間地振興課 | 清水西里温泉浴場指定管理業務 | 静岡市温泉条例及び同条施行規則等関係法令を厳守し、清水西里温泉浴場の設置目的に沿った管理を行うこと。 | | | 清水西里温泉浴場運営協議会 | | 4185 | 指定管理 |
| 166 | 経済局 | 農林水産部 | 治山林道課 | 静岡市林道事業推進協議会事業 | 本市の林道事業推進を図るため、次の事業を行う。 1 国・県と連携し、森林基幹道の事業拡充と早期完成を目指す。 2 関係機関と協力し、公共事業の開設・改良等の事業促進を図っていく。 3 林道整備事業等にかかる先進地視察及び研修会などを実施する。 | | | 静岡市林道事業推進協議会 | | 700 | その他 |
| 167 | 経済局 | 商工部 | 商業労政課 | I Loveしずおか協議会 イベント事業 | おまち(市内中心市街地)で行うイベントの企画・運営、おまちな清掃美化活動、学生インターンシップの受け入れ等、おまちな盛り上げる目的で活動している。 | I Loveしずおか協議会 | | | | 0 | 企画協力 |
| 168 | 経済局 | 商工部 | 観光・シテプロモーション課 | 静岡おでんフェア | 静岡おでんの魅力のPRのため、商店街関係者、各種団体等で組織する「静岡おでんフェア実行委員会」が「静岡おでんフェア」を主催する。市は、補助金の交付と協力支援を行っている。 | 静岡おでんフェア実行委員会 | | | | 4000 | 補助・交付金 |
| 169 | 経済局 | 商工部 | 観光・シテプロモーション課 | シズオカ・サンパカーニバル | 、商店街関係者、各種団体等で組織する「シズオカ・サンパカーニバル実行委員会」が「シズオカサンパカーニバル」を実施している。市は、補助金の交付と協力支援を行っている。 | シズオカ・サンパカーニバル実行委員会 | | | | 2700 | 補助・交付金 |
| 170 | 経済局 | 商工部 | 観光・シテプロモーション課 | 安倍川花火大会 | 安倍川周辺の自治会で構成される安倍川花火大会本部が安倍川花火大会を実施し、本市の魅力を生かすために情報発信するとともに、国内外から多くの人々が訪れ、活発な交流が行われるまちの実現を目指す。市は、補助金の交付と協力支援を行っている。 | 安倍川花火大会本部 | | | | 32500 | 補助・交付金 |
| 171 | 経済局 | 商工部 | 観光・シテプロモーション課 | 静岡県高等学校応援団フェスティバル | 民間ボランティアから構成される実行委員会が、高等学校の生徒が課外活動として行う応援団、チャリディング等の活動を披露する応援団フェスティバルを開催し、市内外からの参加者及び関係者の交流を促進する。市は、補助金の交付と協力支援を行っている。 | 静岡県高等学校応援団フェスティバル | | | | 2000 | 補助・交付金 |
| 172 | 経済局 | 商工部 | 観光・シテプロモーション課 | 静岡菊花大会 | 毎年10月末から11月中旬にかけて、静岡県護国神社境内にて大輪菊、小菊盆栽、懸崖など芸術品の品評展示会を行うことで、郷土観光の推進、芸術の向上及び、人々の交流や経済の交流を促進する。 | 静秋菊花協会 | | | | 100 | 補助・交付金 |
| 173 | 経済局 | 商工部 | 観光・シテプロモーション課 | 大道芸ワールドカップin静岡 | 1990年代初頭、ハードウェアからソフトウェアへの文化価値の転換を機に、既存の街並みや公園を使った言葉の要らないコミュニケーション=DAIDOGIE(身体アーツ)のフェスティバルを開催することで培われる「人づくり」を通して「街の活性化」に貢献することを目的として開始された。 | 大道芸ワールドカップ実行委員会 | | | | 87480 | 共催 |
| 174 | 経済局 | 商工部 | 観光・シテプロモーション課 | 登呂まつり | 登呂遺跡周辺自治会より構成される実行委員会が、登呂の歴史及び文化を広く紹介する登呂まつりを開催し、地域の活性化及び誘客を図る。市は、補助金の交付と協力支援を行っている。 | 登呂会登呂まつり実行委員会 | | | | 2000 | 補助・交付金 |
| 175 | 経済局 | 商工部 | 観光・シテプロモーション課 | 日本平まつり | 本市の主要な観光資源である日本平にて、毎年7月下旬に花火大会を開催することで、日本平をPRし、県内外から誘客を図る。かつ本市の魅力幅広く情報発信することにより、まちのイメージ向上と人々の交流や経済の交流を促進する。 | 日本平まつり実行委員会 | | | | 810 | 補助・交付金 |
| 176 | 経済局 | 商工部 | 観光・シテプロモーション課 | 静岡まつり | まつりを通じて本市の歴史文化の紹介し、魅力を広く市内外に向けて情報発信することで、街の賑わいを創出し、及び本市を訪れる観光客の増加を図る。 | 静岡まつり実行委員会 | | | | 57465 | 補助・交付金 |
| 177 | 経済局 | 商工部 | 観光・シテプロモーション課 | 清水みなと祭り | ボランティアの市民が企画する「清水みなと祭り実行委員会」とともに「清水みなと祭り」を共催する。(港かつほれ総おどり、海上花火大会等の企画運営)市は、補助金の交付、関係機関(警察、消防、清水港管理局、海上保安庁等)との調整などの部分を担当する。 | 清水みなと祭り実行委員会 | | | | 51120 | 補助・交付金 |
| 178 | 経済局 | 商工部 | 観光・シテプロモーション課 | 興津坐漁荘記念館管理運営事業 | 興津坐漁荘の管理運営。具体的には、受付及び日常清掃等の維持管理と、集客のための単独イベントの実施及び他団体とのイベント共催。 | 特定非営利活動法人 AYUドリーム | | | | 8161 | 委託 |
| 179 | 経済局 | 商工部 | 観光・シテプロモーション課 | 由比本陣記念館等管理運営事業 | 由比本陣記念館等の管理運営業務(指定管理)市民または市外からの訪問者が利用する施設として、由比地区の地域振興及び観光交流の中心的存在となり、情報発信や文化的交流の提供場所となるための事業を実施する。(市民、教育機関等の協働による体験教室・教室の発表の場や地域における市民の交流の機会を設け、地元の漁業・農業・商業関係団体と連携した集客事業、東海道の歴史を体験する事業等)施設及び設備の維持管理、業務の委託、利用者満足度調査等を実施する。 | 特定非営利活動法人 ふれあい由比 | | | | 15984 | 指定管理 |
| 180 | 経済局 | 商工部 | 観光・シテプロモーション課 | 東海道広重美術館管理運営事業 | 東海道広重美術館の管理運営業務(指定管理)美術館が市民の美術に対する関心を高め、もって市民の芸術文化の向上を図るための場所となるべく以下の業務を実施する。美術館の運営業務(美術品の保管、展示利用・展示場の開催・調査及び研究・展示場の運営等)、入館者の受付業務、施設利用の案内、広報宣伝業務、施設設備等の管理、建築物の保守管理、保安警備業務、備品の保守管理、美術館ガイドナンスや展示消耗品、事務等消耗品の管理等、美術館の管理運営にかかる業務を実施している。 | 特定非営利活動法人 ヘキサプロジェクト | | | | 41424 | 指定管理 |
| 181 | 経済局 | 商工部 | 観光・シテプロモーション課 | 三保羽衣の松周辺清掃 | 毎月最低でも2回、ゴミ拾いのほか、草刈りや落ち葉広い等の美化作業を実施。 | | | 宮方単位自治会(1・2・3区) | | 449 | その他 |

平成26年度 協働事業一覧

| NO | 局 | 部 | 所属名 | 事業名 | 事業内容 | 協働相手 | | | | H26事業額 | 協働の区分 |
|-----|-----|-------|----------------|---|---|-----------------------------------|------------------|-------------------------|--------|--------|--------|
| | | | | | | NPOの法人・ボランティア団体、その他 | 財団法人 | 地縁団体 | 企業のCSR | | |
| 182 | 経済局 | 商工部 | 観光・シティプロモーション課 | 用宗海岸海水浴利用安全対策事業 ①用宗・石部海岸一斉清掃②石部海岸トイレ清掃 | 毎年、静岡市用宗海岸海水浴利用期間中における、①ゴミ対策、②既設便所の環境保全対策として、地元の町内会に清掃業務を委託。(静岡市用宗海岸海水浴利用期間一毎年7月中旬～8月下旬)作業回数については、①毎週1回(残り6日については水産漁港課と委託契約)、②既設便所一毎週5日(毎週残り2日については、公園整備課と委託契約) | | | 石部町内会・用宗町内会 | | 415 | その他 |
| 183 | 経済局 | 商工部 | 観光・シティプロモーション課 | 清水五中裏・三保真崎海岸清掃 | 毎年、静岡市用宗海岸海水浴利用期間中における、①ゴミ対策、②既設便所の環境保全対策として、地元の町内会に清掃業務を委託。(静岡市用宗海岸海水浴利用期間一毎年7月中旬～8月下旬)作業回数については、①毎週1回、②既設便所一毎週5日(毎週残り2日については、公園整備課と委託契約) | | | 三保地区老人クラブ連合会 | | 321 | その他 |
| 184 | 経済局 | 商工部 | 観光・シティプロモーション課 | 御殿山遊歩道 | 蒲原地区の御殿山公園遊歩道周辺の清掃について、地元3町内会(蒲原天王町、蒲原八幡町、本町)に対し毎年度委託。実施回数は年間7回を上限とし、半期毎の実績報告により、謝金を支払う。 | | | 蒲原八幡町自治会、蒲原天王町自治会、本町自治会 | | 410 | その他 |
| 185 | 経済局 | 商工部 | 観光・シティプロモーション課 | 静岡型体験観光推進事業補助金 | 本市ならではの自然や地域資源を活かした体験型観光プログラムを官民一体となって造成し、首都圏や東アジアの学校等による教育旅行を誘致することにより、地域活性化及び観光振興を図る。 | | | しずおか体験教育旅行 | | 4300 | 補助・交付金 |
| 186 | 経済局 | 商工部 | 観光・シティプロモーション課 | かんばら御殿山さくらまつり補助金 | 毎年3月下旬から4月上旬にかけて、蒲原地区の御殿山において実施されるさくら祭りに対し、開催事業費を助成するもの | | | かんばら御殿山さくらまつり実行委員会 | | 2007 | 補助・交付金 |
| 187 | 経済局 | 商工部 | 観光・シティプロモーション課 | かんばらまつり補助金 | 毎年8月中旬に蒲原において実施される蒲原地区最大の夏祭りに対し、開催事業費を助成するもの | | | かんばらまつり実行委員会 | | 2470 | 補助・交付金 |
| 188 | 経済局 | 商工部 | 観光・シティプロモーション課 | 蒲原宿場まつり&産業フェア | 毎年11月中旬に旧東海道蒲原宿で行われる蒲原宿場まつり&産業フェアに補助金を交付している。 | | | 蒲原宿場まつり&産業フェア実行委員会 | | 6840 | 補助・交付金 |
| 189 | 経済局 | 商工部 | 観光・シティプロモーション課 | 丸子宿場まつり | 毎年2月下旬に旧東海道丸子宿で行われる丸子宿場まつりに補助金を交付している。 | NPO法人丸子まちづくり協議会 | | | | 500 | 補助・交付金 |
| 190 | 経済局 | 商工部 | 観光・シティプロモーション課 | 由比街道まつり | 毎年10月中旬に旧東海道由比宿で行われる由比街道まつりに補助金を交付している。 | | | 由比街道まつり実行委員会 | | 1350 | 補助・交付金 |
| 191 | 経済局 | 農林水産部 | 水産漁港課 | 用宗 石部海岸清掃等管理業務委託 | 地元の海岸である、用宗・石部両町内会が海岸清掃を行う | | | 用宗町内会 石部町内会 | | 262 | 委託 |
| 192 | 経済局 | 農林水産部 | 水産漁港課 | 石部地区公衆トイレ管理業務 | 地元の海岸に隣接する公衆トイレの清掃活動を実施する。 トイレ清掃・トイレトペーパー等消耗品の補充 | | | 石部町内会 | | 78 | 委託 |
| 193 | 都市局 | 都市計画部 | 市街地整備課 | 三保半島地区まちづくり協議会 | 都市再生整備計画事業における三保半島地区の「観光地としての活性化」、「誇りを持てる住み良いまちづくり」の実現のため、まちづくり事業に関する計画の策定や、実施に向けた地元の意見の取りまとめ、広報・広聴活動、まちづくりに関する各種行事の企画及び行事の実施を、地域と行政との協働により実施していく。 | 名勝保存会、三保地区青年団、三保産業観光協議会、ふるさと振興委員会 | | 三保地区連合自治会、折戸地区連合自治会 | | 1800 | 共催 |
| 194 | 都市局 | 都市計画部 | 市街地整備課 | 安倍川駅周辺地区まちづくりワークショップ | 安倍川駅周辺地区をより住みやすいまちにするため、住民の方々が地域の課題を見つけ、それを解決するためのまちづくり活動を実施する。 | NPO法人丸子まちづくり協議会 | | 長田東学区自治会連合会、長田西学区自治会連合会 | | 2245 | 企画協力 |
| 195 | 都市局 | 都市計画部 | 公園整備課 | 公園愛護会報償金事業 | 公園ごとに「公園愛護会」を組織して、清掃、除草等の日常管理業務を行う活動を実施してもらう。 | | | 公園愛護会 | | 12864 | その他 |
| 196 | 都市局 | 都市計画部 | 都市計画事務所 | 清水一本松公園草刈業務 | 公園管理 草刈・刈り込み | | | 高部まちづくりの会 | | 492 | 委託 |
| 197 | 都市局 | 都市計画部 | 都市計画事務所 | 新蒲原駅前、蒲原駅東西自転車等駐車場整理業務 | 新蒲原駅前自転車等駐車場及び蒲原駅自転車等駐車場における、自転車・原動機付き自転車の整理及び清掃業務 | | 公益社団法人シルバー人材センター | | | 434 | 委託 |
| 198 | 都市局 | 都市計画部 | 都市計画事務所 | 清水区内市営無料自転車等駐車場整理業務 | 清水区内の市営無料駐輪場における、自転車・原動機付き自転車の整理及び清掃業務 | | 公益社団法人シルバー人材センター | | | 2734 | 委託 |
| 199 | 都市局 | 都市計画部 | 都市計画事務所 | 清水区内放置自転車等指導撤去業務 | 清水区内における自転車等の放置防止指導及び放置自転車への警告札の取付け・撤去業務 | | 公益社団法人シルバー人材センター | | | 6350 | 委託 |
| 200 | 都市局 | 都市計画部 | 緑地政策課 | 緑地推進協議会補助金 | 緑地推進事業:緑の募金運動など 市内を花いっぱいにする事業:緑化作品コンクール、園芸市、緑化施設視察会、花壇コンクール、緑化功労者の表彰など 植樹・植栽緑化事業:市が行う緑化事業への協力、花壇づくりなど 協議会の発展、円滑な運営を図る事業:緑化講習会など | 静岡市花と緑のまちづくり協議会 | | | | 4620 | 補助・交付金 |
| 201 | 都市局 | 都市計画部 | 緑地政策課 | 花の名所づくり(国道150号線沿い花壇)事業 | 花壇植付け用花苗育成:約1万株×2回/年 | | | 柏尾花壇の会、花の苗づくりボランティア大坪会 | | 200 | その他 |
| 202 | 都市局 | 都市計画部 | 緑地政策課 | 花苗配付事業 | 自治会や花壇づくり団体が設置・管理する花壇に対する花苗や資材の配布。 配布回数 3回/年(6月、11月、3月 ※3月は資材配布のみ) H24年度は、延べ969団体/H25年度は、延べ990団体に配布。 | | | 自治会及び地域花壇づくりの会 | | 11467 | その他 |
| 203 | 都市局 | 都市計画部 | 都市計画事務所 | 草薙駅北自転車等駐車場整理業務 | 草薙駅北自転車等駐車場における、自転車・原動機付き自転車の整理及び清掃業務 | | 公益社団法人シルバー人材センター | | | 290 | 委託 |
| 204 | 都市局 | 都市計画部 | 都市計画事務所 | 秋葉山公園管理業務 | トイレ清掃・公園清掃・草刈・芝刈り・大刈込 | | | 八坂部農会 | | 8759 | 委託 |

平成26年度 協働事業一覧

| NO | 局 | 部 | 所属名 | 事業名 | 事業内容 | 協働相手 | | | | H26事業額 | 協働の区分 |
|-----|-----|----------|----------|-------------------------|--|-----------------------------------|------------------|----------------------------|--------|--------|--------|
| | | | | | | NPOの法人・ボランティア団体、その他 | 財団法人 | 地縁団体 | 企業のCSR | | |
| 205 | 都市局 | 都市計画部 | 都市計画事務所 | 中尾羽根親水公園管理業務 | 公園清掃・流れ清掃・池清掃・トイレ清掃・草刈・寄せ植え大刈込・手刈り・樹木管理 | NPO法人自然公園づくりの会 | | | | 594 | 委託 |
| 206 | 都市局 | 都市計画部 | 都市計画事務所 | 清水区公園除草清掃等管理業務 | 公園除草清掃等管理 公園清掃 水路清掃 | | 公益社団法人シルバー人材センター | | | 32140 | 委託 |
| 207 | 都市局 | 都市計画部 | 都市計画事務所 | 清水船越堤公園管理等業務 | 公園管理・除草・交通整理・清掃・ゴミの分別 | | 公益社団法人シルバー人材センター | | | 9140 | 委託 |
| 208 | 都市局 | 都市計画部 | 都市計画事務所 | 清水梶原山公園草刈業務 | 公園管理 草刈・刈り込み | | 一般社団法人 鳥坂部農会 | | | 378 | 委託 |
| 209 | 都市局 | 都市計画部 | 都市計画事務所 | 承元寺緑地草刈業務 | 公園管理 草刈・刈り込み | | | 承元寺町自治会 | | 373 | 委託 |
| 210 | 都市局 | 都市計画部 | 都市計画事務所 | 興津東町緑地草刈業務 | 公園管理 草刈・刈り込み | | | 興津東町自治会 | | 1020 | 委託 |
| 211 | 都市局 | 都市計画部 | 清水駅周辺整備課 | 清水駅東口広場トイレ等清掃業務 | 清水駅東口広場の適正な維持管理の実施 清水駅東口広場トイレ、広場内清掃及び植栽雑草除去業務 | 特定非営利活動法人 セイセイ生き生きクラブ | | | | 345 | 委託 |
| 212 | 建設局 | 道路部 | 道路保全課 | 道路サポーター制度 | 静岡市が管理する道路において、年間活動回数2回以上、5名以上の登録ボランティア活動団体の道路愛護活動に対して、市が多面的に支援し、地域住民と行政が一体となって、より安全で快適な道路空間を創り上げていく。 具体的な支援策として、ボランティア保険の適用、活動資材の提供、サインボードの設置等を行っている。 平成26年度9月末現在では新規8団体が登録済みである。 | つつじ通り花いっぱい運動の会 他96団体 | | | | 3303 | 実施協力 |
| 213 | 建設局 | 土木部 | 河川課 | ビーチフェスタinかんばら | 平成8年に制定された「海の日」を契機に、広く住民に「海」に対する意識を浸透させる機会として、また豊かで美しい海を次世代に引き継ぐための行事として、同年度から国土交通省中部地方整備局静岡河川事務所並びに蒲原町の主催で同事業を開催、平成20年度より蒲原連合自治会を主体とした現実行委員会が主催している。 | ビーチフェスタinかんばら実行委員会 | | | | 600 | 補助・交付金 |
| 214 | 建設局 | 土木部 | 河川課 | 河川海岸愛護事業 | 河川海岸の良好な環境の維持・保全を行政のみで行うことは限界があり、河川及び河川の周辺、海岸の500m以上の草刈り、ごみ収集の清掃作業を実施している団体に対し報償金を交付し、地域の自主的な河川海岸の愛護活動を促進している。 | NPO法人中区inかんばら | | 上土自治会ほか | | 4570 | 補助・交付金 |
| 215 | 建設局 | 土木部 | 河川課 | リバーフレンドシップ制度 | 静岡県が作った制度。県・市・相手先団体の3者で同意書を締結し、同意書に基づき県が物品支給を、市が廃棄物処分を、相手先団体が清掃美化活動を行う。 | | | 唐瀬町内会ほか | | 0 | その他 |
| 216 | 建設局 | 土木部 | 建設政策課 | 公共土木施設の災害調査等活動 | 大規模災害発生時において、次の活動を実施する。 ・公共土木施設等の被災状況の把握及び市への通報 ・市の要請に基づく公共土木施設等の被災状況の調査及び市への通報 平常時において、次の活動を実施する。 ・公共土木施設等の被災状況の把握及び市への通報 ・市の要請に基づく公共土木施設等の被災状況の調査及び市への通報 | NPO法人静岡県地域づくり研究会、静岡市安全で快適なまちづくりの会 | | | | 0 | 実施協力 |
| 217 | 建設局 | 土木部 | 建設政策課 | 災害時における応急対策活動 | 災害発生時及びその恐れがある場合において、次の活動を行い、公共施設の機能の確保及び回復を図る。 ・公共施設の被害状況の調査及び応急危険度判定並びに道路啓閉 ・工事請負契約に先立つ出動要請による公共施設の災害応急復旧工事 | 静岡建設業協会、清水建設業協会、由比建設業協会、蒲原建設業組合 | | | | 0 | 実施協力 |
| 218 | 葵区 | | 葵区地域総務課 | 葵区魅力づくり事業「山とまち区民交流事業」 | 井川、梅ヶ島、中薬科の地域住民が地域の特色を活かしたイベントを主体的に企画から運営まで取り組み、市街地の住民との交流を図るなど、「住民主体のまちづくりの実現」を目指す事業を地域住民と協働で実施する。 | | | 井川、梅ヶ島、中薬科地区の自治会連合会 | | 1700 | 実施協力 |
| 219 | 葵区 | | 葵区地域総務課 | 口坂本地区土砂災害避難訓練 | 口坂本自主防災会及び防災関係機関の情報伝達体制の確認、災害発生時の避難行動及び避難ルートの確認、口坂本地区における土砂災害及び治山事業の概要説明、県・市の勤務時間内における土砂災害避難連絡体制の検証。 | | | 口坂本自主防災会(町内会) | | 0 | 実施協力 |
| 220 | 葵区 | | 葵区地域総務課 | 葵区魅力づくり事業「郷土食をテーマとする事業」 | 井川、梅ヶ島、玉川、大川地域にある「在来作物」を中心に、地域に根づく食材や食文化など、郷土食をテーマにしたイベント「笑レストラン」を地域住民と協働で実施する。 | | | 井川、梅ヶ島、玉川、大川地区自治会連合会及び地域団体 | | 3350 | 実施協力 |
| 221 | 駿河区 | | 駿河区地域総務課 | 大浜ビーチフェスタ | ビーチサッカー、ビーチバレーなどの浜辺で楽しむことができるビーチスポーツイベントと、防災と環境などをテーマとしたブース展示を開催。 | 大浜ビーチフェスタ実行委員会、静岡・海辺づくりの会 | | | | 540 | 共催 |
| 222 | 駿河区 | | 駿河区地域総務課 | 駿河区みんなでエコライフプロジェクト | 環境活動に力を入れている駿河区自治会連合会と協働で、①駿河区みんなでお掃除の日、②ごみ減量啓発チラシの作成、③環境啓発イベントなど環境啓発事業を実施。 ①秋のある一定期間をお掃除の日と定め、区内各町内会単位で清掃活動を実施。また駿河区役所職員も同期間に区役所周辺の清掃活動に取り組む。 ②雑がみの出し方や4Rについて説明した保存版のチラシを作成し、区内各世帯に配付。 ③一般市民を対象に、エコッキングと日本平動物園の見学などを合わせたイベントを実施。 | | | 駿河区自治会連合会 | | 1264 | 共催 |
| 223 | 駿河区 | | 駿河区地域総務課 | 自主防災組織リーダー研修会 | 当課では平成24年から駿河区内自主防災組織における防災役員を対象に、放水訓練や救出救助の実動訓練を行っている(年3回実施)。今年度はNPO法人 災害・医療・町づくりに講師依頼をし、新たに市民トリアージ及び応急救護訓練を行うことで、地域住民の災害医療に関する意識・知識の普及を促進した。 | NPO法人 災害・医療・町づくり | | | | 150 | 実施協力 |
| 224 | 清水区 | 清水区福祉事務所 | 清水区生活支援課 | 静岡市清水区障害者スポーツフェスティバル | 身体・知的・精神障害者、その家族が一堂に会しスポーツを楽しむとともに、障害者同士や運営ボランティア等と親睦を図る。 | 静岡市清水区障害者スポーツフェスティバル実行委員会 | | | | 194 | 補助・交付金 |
| 225 | 消防局 | 消防部 | 予防課 | 幼少女女性防火委員会クラブ研修会 | 幼少女女性防火委員会の会員が、各自で市民に対し、防火・防災について講習等を行うため、必要となる知識や技術を養うための教育の場を提供している。 | | | 静岡市幼少女女性防火員会 | | 0 | 企画協力 |
| 226 | 消防局 | 消防部 | 予防課 | 防災活動講習会 | 会員及び事業所が、年間の訓練及び防災活動講習会を通じて習得した消防設備等の取扱い並びに操作の熟練度を披露し、評価することにより技術の向上と士気の高揚を図り、災害時の初期消火に万全を期することを目的とする。 | | | 静岡市防災協会 | | 0 | 実施協力 |
| 227 | 消防局 | 消防部 | 予防課 | 防災活動講習会 | 会員及び事業所が火災、地震等の各種災害から守るため、三角巾、水消火器等の取扱い並びに濃煙等を体験することで、初期消火、応急手当、避難の方法を習得する目的がある。 | | | 静岡市防災協会 | | 0 | 実施協力 |

平成26年度 協働事業一覧

| NO | 局 | 部 | 所属名 | 事業名 | 事業内容 | 協働相手 | | | | H26事業額 | 協働の区分 |
|-----|------------|-----|---------------|------------------|--|---|------|---|--------|--------|--------|
| | | | | | | NPOの法人・ボランティア団体、その他 | 財団法人 | 地縁団体 | 企業のCSR | | |
| 228 | 消防局 | 消防部 | 予防課 | 静岡市防火大会 | 春季火災予防運動の一環として開かれる大会で、市民の日頃の防火功労に対し、表彰で報い、市長をはじめとする構成員全体で、防火宣言を行うことで、広く市民に「火災予防の啓発」「防火思想の普及と高揚」を図り、無火災静岡市の実現を目的とする。 | | | 静岡市防火協会 | | 169 | 実施協力 |
| 229 | 消防局 | 消防部 | 予防課 | 防火ポスターコンクール | 市民の火災予防の高揚のために、啓発用防火ポスターを作成するにあたって、静岡市幼少年女性防火委員会のなかの幼年消防クラブ、少年少女消防クラブ員へポスター作製の依頼をしている。 | | | 静岡市幼少年女性防火員会 | | 83 | 実施協力 |
| 230 | 教育委員会 | 教育部 | 教育センター | 体育・保健体育科の授業づくり研修 | 市内の小・中学校の教員を対象とした体育・保健体育科の研修の受付から研修開始までの待ち時間に、講堂のステージ上でパフォーマンスの実演及びNPO団体や活動内容の紹介を行った。 | 特定非営利活動法人カンテラ | | | | 0 | 実施協力 |
| 231 | 教育委員会 | 教育部 | 中央図書館 | 子どもの本を学ぶ講座 | 昭和47年2月に静岡市内で家庭文庫を運営している代表者からなる家庭文庫連絡会が発足し、その会が中心となり、子どもの本を勉強するための「子どもの本を学ぶ講座」を昭和47年6月に開催した。後に会の名称を「静岡子どもの本を読む会」とし活動している。 現在は、「全ての子どもたちに読書のよるこびを」という目的のために、子どもの本について学ぶ年間8回の講座を開催している。講師には、児童文学作家、画家、翻訳家、編集者等を招いている。 | ボランティア団体 | | | | 0 | 共催 |
| 232 | 教育委員会 | 教育部 | 中央図書館 | 障がい者サービス事業 | 静岡市立図書館音訳ボランティア「ひびきの会」は、文字を読むことが不自由な視覚障がい者のために、音訳資料の作成、対面朗読の実施等を目的に昭和59年に発足したボランティア団体である。 現在は、中央、南部、西奈、長田の4館に「ひびきの会」が対外的には1つの団体として活動している。主な活動内容は、図書資料や定期刊行物の音訳、視覚障がい者への対面朗読の実施、会員の技術取得・向上を目的とした講座・研修の実施である。 | ボランティア団体 | | | | 482 | その他 |
| 233 | 教育委員会 | 教育部 | 中央図書館 | 古本リサイクル市 | 男女参画・市民協働推進課が実施している「協働パイロット事業」として平成25年度に市民エコワークが事業を実施する際に図書館を会場として使用したいとの提案があり、事業を実施することとなった。中央図書館を会場とし、本を市民が持ち込み、市民に提供する古本の交換市を実施する。 | ボランティア団体 | | | | 0 | 実施協力 |
| 234 | 教育委員会 | 教育部 | 清水中央図書館 | 障がい者サービス事業 | 「音訳ボランティアふれんど」は、昭和56年6月の旧清水市の障害者福祉都市宣言に伴い、録音ボランティア講習会が有度公民館で開催され、昭和57年3月に自主グループとして発足した。平成4年12月に清水市中央図書館の開館とともに対面朗読室を使用し始め、平成13年4月の清水市と静岡市の合併を経て、現在に至っている。主な活動内容は、図書資料の音訳、視覚障がい者への対面朗読の実施である。 | 音訳ボランティアふれんど | | | | 50 | その他 |
| 235 | 教育委員会 | 教育部 | 教育総務課 | 学校応援団推進事業 | 子どもたちの健やかな育成と家庭や地域の教育力を高めることを目的として、市内13ブロックの学校支援地域本部に地域本部コーディネーターを配置し、ボランティアによる地域社会の協力のもと、登下校の見守りや授業の補助などの活動を行う。 | NPO法人 | | PTA、自治会、町内会、大学生など | | 0 | 実施協力 |
| 236 | 教育委員会 | 教育部 | 教育総務課 | 静岡市放課後子ども教室推進事業 | 地域との連携・協働により、放課後に学校施設を活用し、児童が様々な学習活動や体験活動などに取り組むことで、放課後における小学校を安心・安全で充実した子どもの居場所とする。現在（平成26年度6月現在）松野小、玉川小、大河内小、清水小河内小、清水突原小、賤機中小、清沢小、中薬科小、清水和田島小、水見色小、大川小、梅ヶ島小、由比北小の計13校で実施。 | | | 各小学校放課後子ども教室実行委員会（それぞれの地域で組織した法人格のない任意団体） | | 0 | 委託 |
| 237 | 選挙管理委員会事務局 | | 選挙管理委員会事務局 | 明るい選挙推進協議会事業 | 選挙時における臨時啓発の協力及び明るい選挙を推進するための常時啓発活動 | | | 市・区明るい選挙推進協議会 | | 0 | その他 |
| 238 | 選挙管理委員会事務局 | | 選挙管理委員会事務局 | 選挙公報音録カセットテープ作成 | 音録版選挙公報の作成 | | | 清水地区「やまびこ」静岡地区「ひびきの会」 | | 0 | その他 |
| 239 | 選挙管理委員会事務局 | | 清水区選挙管理委員会事務局 | 清水区明るい選挙推進協議会の設置 | 明るい選挙に関する調査研究、企画及び啓発宣伝、明るい選挙推進のための講演会及び研究会等の開催、市明るい選挙推進協議会事業への参加。 | | | 清水区明るい選挙推進協議会 | | 0 | 実施協力 |
| 240 | 市長事務局 | | 地域活性化事業推進本部 | 徳川家康公顕彰四百年記念事業 | 平成27年、徳川家康公誕生400年という記念の年に、市内はもとより、全国・世界に向けて情報を発信すると共に、家康公に関連する資源を再創造し、家康公に関する魅力と功績を継承し、後年に渡り市民の誇りとして将来のまちづくりに反映できる事業を展開する。 | 徳川家康公顕彰四百年記念事業静岡部会事業実施本部（地域活性化事業推進本部が事務局） | | | | 101856 | 共催 |
| 241 | 市長事務局 | | 地域活性化事業推進本部 | シズオカ×カンヌウィーク | 世界的に権威のある「カンヌ映画祭」が開催される、話題性の高い時期に合わせて、姉妹都市である静岡市への興味、関心を喚起するイベントを開催する。また、イベントを通して静岡の商業、食、物を実際にプロモーションし、話題作りと誘客を目指す。 | 静岡×カンヌ×映画プロジェクト実行委員会 | | | | 5000 | 補助・交付金 |

《 平成26年度 協働事業調査票 》

※ 該当事業が複数ある場合はシートをコピーしてご利用ください。

所属: _____ 担当者: _____ (連絡先: _____)

| | | |
|--|---|------------|
| 事業名 | | |
| 開始年度 | 平成 年度 | ※ 不明な場合は空欄 |
| 事業内容 (250字以内) | | |
| NPO法人、 ボランティア団体 | | |
| 社団法人、財団法人、 社会福祉法人 | | |
| 地縁団体 | | |
| 企業のCSR部門 | | |
| 合計団体数 | | |
| 事業額 (予算額) | 行政から市民活動団体等へ支出予定金額【単位:千円】 | |
| 協働の区分 | [委託・指定管理・補助、交付金・共催・企画協力・実施協力・その他]から選択 | |
| 委託の場合の 選定方法 | 予算科目が委託料の場合[単独随意契約・公募(入札以外)・入札・その他]から選択 | |
| 補助・交付金の 場合の選定方法 | 予算科目が補助金の場合[毎年同じ団体・公募・その他]から選択 | |
| 指定管理者の場合 の選定方法 | 指定管理者の場合[公募(3年)・公募(5年以上)・公募以外・その他]から選択 | |
| 協働事業で行う 理由・きっかけ ※該当する ものに○(2 つまで) | ①当該団体から自主的に企画提案があり趣旨・目的に賛同したから | |
| | ②民間企業に比べ安価で効果的に委託できそうだから | |
| | ③特に優れたノウハウや実績を有していそうだから | |
| | ④多くの市民への波及効果が見込めそうだから | |
| | ⑤事業を行なう地域に密着した団体だから | |
| | ⑥その他(自由記載: _____) | |
| 本事業に関して 団体等に期待す ること ※該当する ものに○(3 つまで) | ①調査・企画力の向上 | |
| | ②事業実施能力の向上 | |
| | ③会計処理能力の向上 | |
| | ④資金調達力の向上 | |
| | ⑤宣伝・集客力の向上 | |
| | ⑥コストダウン | |
| | ⑦委託側の指示の遵守 | |
| | ⑧積極的な自主的企画提案 | |
| | ⑨専従スタッフの確保 | |
| | ⑩ボランティアスタッフの確保 | |
| | ⑪その他(自由記載: _____) | |
| 協働の課題 (250字以内) | | |

2 対象事業例

| | 事業名 | 理 由 | 協働 区分 |
|---|----------------------|--|----------|
| 1 | 〇〇パンフレットの印刷 | 民間企業ではなく、市民活動団体へ委託していた場合は協働事業として扱います。 | (1) |
| 2 | 市民活動センターの設置 | NPOが施設の指定管理の受託者となっているため。 | (2) |
| 3 | 清水みなと祭り | 清水みなとまつり実行委員会に対し、市が補助金を交付し、また関係機関との連絡調整を行っているため。 | (3) |
| 4 | 災害ボランティアコーディネーター養成講座 | 静岡市社会福祉協議会が主催し、市が共催しているため。 | (4) |
| 5 | 区の魅力づくり事業 | 市が補助し、自治会等が主体となって実施しているため。 | (5) |
| 6 | 地域防災訓練 | 主催は各自主防災会だが、市地区支部員も参加し、合同で訓練を実施しているため。 | (6) |

協働区分については前ページを御確認ください。

